

広報

いかに

2021年

11

No.359



My Melody
伊賀市応援キャラクター

特集 芭蕉翁献詠俳句特入選句を紹介します

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
催しなどに参加するときは、マスクの着用など感染予防を行いましょう。

今月の表紙はおとこの料理教室の様子。

今月の納税

●納期限 11月30日(火)

納期限内に納めましょう
国民健康保険税(5期)



新型コロナウイルスに関するお知らせ

新型コロナウイルスワクチン接種の情報

◆ワクチン接種を希望する人は

なるべく早く接種を受けてください。

伊賀市では、11月上旬で接種対象（12歳以上）の約80%の人が2回接種を完了する見込みです。国から市へのワクチン供給が10月末でいったん終了となりましたので、11月以降は、個別接種を実施する医療機関数を減らし、接種の規模を縮小します。

接種を希望する人は、なるべく11月中旬までに1回目の接種を受けてください。

接種できる市内の医療機関は、市ホームページやコールセンターでご確認ください。新型コロナウイルスワクチン接種の総合案内サイト「コロナワクチンナビ」（厚生労働省ウェブサイト）からも確認できます。



○市ホームページ
「新型コロナワクチン接種について」



○厚生労働省ウェブサイト
「コロナワクチンナビ」



【ワクチン接種に関わる問い合わせ】

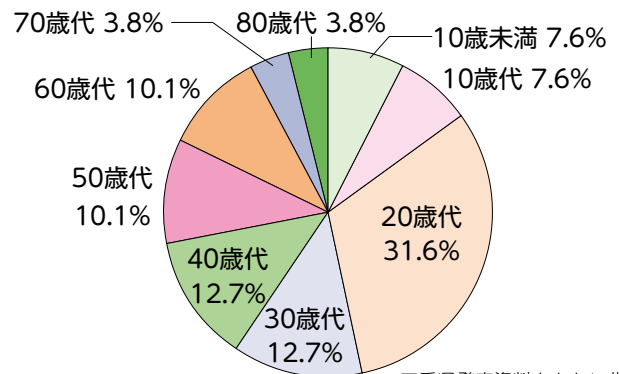
- 伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター
☎ 0120-849-064
受付時間 月～土曜日
午前8時30分～午後5時
※通話による問い合わせが困難な人はファックスでお受けします。
FAX 22-9694（ワクチン接種推進課）
- 外国語での問い合わせ
 - ・ポルトガル語 ☎ 0120-257-863
 - ・スペイン語 ☎ 0120-257-864
 受付時間 月・水・土曜日
午前8時30分～午後5時
- 三重県新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口
☎ 059-224-3326
（24時間対応、土・日曜日、祝日を含む。）

【問い合わせ】 ワクチン接種推進課
☎ 41-1550 FAX 22-9694



引き続き感染対策を徹底してください

伊賀市年代別感染者割合（令和3年9月）



※三重県発表資料をもとに作成

9月の市内の感染者数は、8月から199人減少して79人でした。年代別では20歳代が他の年代と比べて高くなりました。

ワクチンには新型コロナウイルス感染症の感染や重症化を防ぐ効果が認められていますが、ワクチン接種を2回済ませていても感染した事例も確認されています。ワクチン接種をした人も、マスク着用、手洗い、手指消毒などの基本的な感染対策を引き続き行ってください。

体調に異変を感じた場合は、下記の相談窓口につながる上、外出や人との接触を避けて、家庭内でも家族とは別室で過ごすなどの対策をお願いします。

【発熱などの症状がある人の相談窓口】

- ①かかりつけ医などの身近な医療機関
- ②相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター
 - ※土・日曜日、祝日も対応
 - ・伊賀保健所 ☎ 24-8050（午前9時～午後9時）
 - ・三重県救急医療情報センター
☎ 059-229-1199（午後9時～翌日午前9時）

◆11月14日は世界糖尿病デー

この日に合わせて伊賀上野城がブルーにライトアップされます。

糖尿病のある人で、血糖コントロールが良好でなかったり、必要な治療を受けていないと、新型コロナウイルス感染症を発症した時に重症化しやすいと言われています。感染症予防とあわせて、糖尿病について考える機会にしてみませんか。

【問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666



たくさんのご応募ありがとうございました

第14回 輝け！いがっ子フォトコンテスト結果

次代を担う“伊賀の子どもたち=いがっ子”の写真を募集し、47点の作品が集まりました。どの作品も、子どもたちに温かいまなざしを向けて撮影された、愛情のこもった素晴らしい作品でした。

厳正な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞1点、佳作10点を選出しました。各賞に選ばれた人は次のとおりです。(敬称略、50音順)

※作品展示についての詳細は、市ホームページをご覧ください。



【問い合わせ】生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

✉ gakushuu@city.iga.lg.jp



【最優秀賞】 島地 由美子 「おもい！」



【優秀賞】 福永 邦元 「なかよし」



【優秀賞】 増岡 可琳 「楽しみ!! 新学期」



【特別賞】 榎本 眞 「二人の世界」

【佳作】 河井 桃子・菊池 晃子
高橋 俊貴・玉西 裕美
中澤 舞巳・西田 真知
前田美津子・宮本 寛太
森永 道子・山田 久雄

令和3年度(第75回)

芭蕉祭



【問い合わせ】

文化交流課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
✉ bunka@city.iga.lg.jp



10月12日(火)、芭蕉翁の功績を広く讃え遺徳を偲ぶ令和3年度(第75回)芭蕉祭を、約10人の関係者で行いました。芭蕉翁銅像、文字碑への献花・献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で祭詞奉納や懸額除幕などを行いました。今回、募集した献詠俳句の各部門の特選句と、一般の部で入選した市内の皆さんの句を紹介いたします。(順不同、敬称略)

一般の部 特選

▼稲畑汀子 選

明日と云ふ日を疑はぬ今日の汗
どの道を行くも花散る日和かな

神戸市 池田雅かず
伊賀市 福山 秀子

▼井上弘美 選

水鶏笛吹いて翁の国に入る
月光をあつめて蒼き宗祇水

江戸川区 坂本 昭子
台東区 市川 浩実

▼茨木和生 選

敗戦日引き揚げてふ語な忘れそ
熊鍋をもてなすまたぎ料理かな

豊中市 金岡 道子
宝塚市 廣田 祝世

▼宇多喜代子 選

青蚊帳をたたむ大波小波かな
母の忌や角美しき水羊羹

富山県 米井 孝子
伊賀市 桑原智代美

▼小川軽舟 選

牛小屋の戸口風鈴鳴つてをり
名月が大手を振つて湖渡る

伊賀市 森永 康子
神戸市 江藤隆刀庵

▼小澤寛 選

火蛾のせて単線電車折り返す
和洋中そろふ食堂つばくらめ

伊賀市 土井 陽代
川越市 渡邊 隆

▼權未知子 選

ひかがみに射す日の温み種浸し
寒紅や身の内に聴くささら川

板橋区 笠原みわ子
世田谷区 田中 冬生

▼黒田杏子 選

誰も来ぬ何処へも行かぬ桜時
万緑や忍者電車の軋み来る

伊賀市 中森三津子
伊賀市 山下 久美

▼坂口緑志 選

俳聖殿楓の翼果くれなゐに
飛魚とぶや隠岐西郷の島渡船

名張市 岡森 競一
境港市 阿部 はる

▼塩田数柑子 選

麦の秋合併拒む村の寂
離着陸無き空港に秋の蝶

姫路市 山田 青果
伊賀市 安本 毬花

▼西村和子 選

三人を育てし腕サンドレス
田草取る小さな母の大きな手

宇部市 永田 芳子
岐阜県 伊佐治秀一

▼長谷川權 選

滴つて一木一草みな裸体
故郷は闇深き村蛩舞ふ

京都市 辻 久々
多治見市 中村 了仙

▼星野椿 選

駆けて来る遍路を待ちて船を出す

名古屋 光田 道子
四日市市 伊藤 和子

▼正木ゆう子 選

釣人の竿にはねられ夕とんぼ
鷹渡る海の底には戦闘機

名古屋 水岩 瞳
香芝市 中村 翠孝

▼三村純也 選

稲の花雲の影きてふるへたり
鱧の皮男の粹は四十から

神戸市 宮本 隆三
神戸市 山内 茉莉

▼宮坂静生 選

大茅の輪海より雨の走り来る
大空は時間の器揚花火

神奈川 川村 五子
市川市 島田 葉月

▼宮田正和 選

藍甕に藍の息づく走り梅雨
山羊の仔の汚れて飼はる梅は実に

三重県 福田 優子
伊賀市 中西 澄子

テーマの部 特選

テーマ「空」 ▼片山由美子 選

空つばの水筒満たす岩清水
うねりつつ夜空を抱く櫻かな

杉並区 草野 准子
桜井市 中 博司

児童・生徒の部 特選

【保育所（園）・幼稚園・小学校一～三年】

▼岡島千秋・永井みよ・西村八洲子・松村咲子・山村勝子 共選（五十音順）

ほつぺたはまっしろのままなつやすみ
じゃがいもをぼくはりこもてでほつた
おとうともうふのトトロにとびこんだ

ひかり保育園 中市 治影
白鳳幼稚園 森木 駿

津市 三重大学教育学部附属幼稚園

すかーとのたけみじかくしみずあそび
ゆずろかなゆずるのやだなひかげみち
じいちゃんのきらりとひかるさんぐらす
夕やけが白いカーテンそめ上げた
はねすけてせみのあかちゃんうすみどり
ぬけたはをやねになげたらなつのくも
雷だ兄姉ぶくの目線合う
夏ぎくが六地ぞうの前かさつてる
糸とんぼ風にきえたよ草の上

山本 周生
小林 美結
花谷 奏空
野上 優衣
福谷 美里
池田 なな
猪田 彩月
西岡 劉歩
高橋 雫
坂本 燈麻
依那古小学校三年
柘植小学校三年
壬生野小学校三年

【小学校四～六年】

▼坂石佳音・島井節・服部登紀子・東構東子・福山良子 共選

せい火まね手持ち花火に火をとます
ハンモック雲を追いかけてゆらゆらと
暑い夏黒いせんろがゆがんでる

上野東小学校四年 瀧山 莉央
上野西小学校四年 西口 綾音
末広小学校四年 村本琉莉維
上野東小学校五年 野村 成吾
久米小学校五年 松井 結奏
三訪小学校五年 出口 来希
上野東小学校六年 西山 紗菜
上野西小学校六年 澤 利奈
柘植小学校六年 大井 蓮翔

さわやかなにおい残して実梅落ち
音楽で体を廻る炭酸水
せん車する小さなにじの中にいる
虫干しの三代並ぶ母子手帳
負け試合帰りの車窓に虹二重
梅雨深し狛犬の目を伝う雨

【中学校】

▼佐々木経子・下村哲朗・土井陽代・中西紀歩・福森志津子 共選（五十音順）

夏休み希望に湧いた五輪の輪
梅雨晴れの風がシートを泳がせる
リモートで祖父母の笑顔夏休み
七輪でさんまをかこみ食べる夜
時忘れにらむ数式アイス溶け
春一番近江の海に吹き付ける

緑ヶ丘中学校一年 松井 遥音
緑ヶ丘中学校一年 西岡 咲波
霊峰中学校一年 奥澤 花帆
緑ヶ丘中学校二年 奥谷 真人
青山中学校二年 勝本 真央

甲賀市 MIHO美学院中等教育学校二年 志村 俊祐
桑名市 多度中学校三年 守屋 琴葉
桑名市 長島中学校三年 松田 美空
手紙には勿忘草の葉あり
群青ののぼりゆく空いわし雲
汗が知るチームワークという力

文京区 お茶の水女子大学附属中学校三年 土谷吏俐子

【高等学校】

▼佐々木経子・下村哲朗・土井陽代・中西紀歩・福森志津子 共選（五十音順）

栞紐のゆびに絡んでいて夜長
子どもの日背伸びして撮る家族写真
漱石も太宰も積んで明け易し

津市 高田高等学校二年 小池 真凜
安城市 安城高等学校二年 岡本 恵汰
ヒューマンキャンパス高等学校三年 田場雄羽太



一般の部 入選

※市内在住の人のみ掲載しています。

▼稲畑汀子 選

木戸に錠独りの夜の乱れ萩
後継ぎの少年連れて柵經に
父の日や軍事郵便読み返す
咲きこぼれ散り敷く彩の凌霄花
月見草一番星に咲き始む
山の香を存分に入れ草を干す
うしろより涼しき風に歩をゆるめ
まつ青な空ありてこそ雲の峰
好きな事好きにひろげてゐる夜長

▼茨木和生 選

単線の短きホーム木槿咲く
春炬燵立つも座るも手をつきて

▼宇多喜代子 選

西出 喜子

▼小川軽舟 選

風鈴や形見分け積む母の部屋
蟬しぐれ松の緑も深々と

▼小澤實 選

青光る鯛すばやく手で開く
そうめんを食べておいてと妻のメモ
手を繋ぎ歩く雪道火照る顔

▼權末知子 選

桜桃忌玉虫は彩消して飛ぶ
満開の花を潜りて回覧板
縁側は思ひ出ばかり螢の夜
城裏に抜け道ひとつ日雷

▼黒田杏子 選

木出しするトラックに雪つけしまま
ただいまと自転車の子よ大夕焼
勇氣あるせみが一番先に鳴く

▼坂口緑志 選

水馬散らし鶯の子水浴びず
黒文字の花や沼の日千々に暮れ
星合や鈴蘭の実の碧く照る
十文字齒染クルスめく夏の雨
添へる手の先にはじける火花かな

▼塩田数相子 選

片蔭の路地に機音リズム良く
中秋の月一入に輝きて
くらしの灯霧に沈みし輪中村

▼長谷川權 選

目高栖む比叡の水の冷たきに
アイゼンの鏑を落して冬山へ
吾が寝たる衣の上ゆ朝月夜
俳号の一字位牌に生身魂
獣道くつきり残して山眠る
夏休み昨日とちがう朝日差す

▼星野椿 選

虚子百句学びきつたる甘茶かな
雲ひとつなき冬晴れの昼の月
墓洗ふひとつひとつに経手向け
葛茂り投網のごとく野を制す
初々し藤井二冠の夏袴
裏山の迫り来るよな茂りかな
田を植うる今年かぎりをくり返し
水際をむらさきにして花菖蒲

▼宮坂静生 選

草むしり草に沈みてただひとり

▼宮田正和 選

一穂の稲のさみどり魂棚へ
人遠くなりたるくらし更衣
水を打つ高さを蝶のとび来たる
俎板を立てて秋の燈落しけり

土井 陽代

福山 良子

永井 みよ

西田 尚子

松岡美都子

川波 楊花

野口 愛

馬宿 啓

西村八洲子

池本 準一

山本 正紀

羽根 千恵

澤井 重正

山本カヨ子

福沢 義男

池村 悦子

下村 哲朗

田畑 寛一

森中 幸枝

松井 和子

東構 東子

松村 咲子

宮谷ふさ子

福山 良子

福田 容子

岡島 千秋

上田 幸子

降りしきる雨の明るさ麦の秋
大茅の輪結びあげてより風ま青
見はるかす青田千枚風渡る

梅雨蝶の低く低くと草へとぶ
きのふより今朝高々と朴の花
虎杖の花打ちこぼつ通り雨
しばらくは出でて眺むる男梅雨

小川ひとみ

浜地 和恵

山下 久美

森永 康子

佐々木経子

北田美智代

白井 弘美

上田 幸子

松尾 紀子

神尾早智子

和田 好子

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空

青空のまぶしくなりぬ更衣
初端午空へ迫り出す鬼瓦
車窓より望む青空合歡の花

片山由美子 選

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空

青空のまぶしくなりぬ更衣
初端午空へ迫り出す鬼瓦
車窓より望む青空合歡の花

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空

青空のまぶしくなりぬ更衣
初端午空へ迫り出す鬼瓦
車窓より望む青空合歡の花

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空

青空のまぶしくなりぬ更衣
初端午空へ迫り出す鬼瓦
車窓より望む青空合歡の花

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空

青空のまぶしくなりぬ更衣
初端午空へ迫り出す鬼瓦
車窓より望む青空合歡の花

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空

青空のまぶしくなりぬ更衣
初端午空へ迫り出す鬼瓦
車窓より望む青空合歡の花

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空

青空のまぶしくなりぬ更衣
初端午空へ迫り出す鬼瓦
車窓より望む青空合歡の花

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空

青空のまぶしくなりぬ更衣
初端午空へ迫り出す鬼瓦
車窓より望む青空合歡の花

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空

青空のまぶしくなりぬ更衣
初端午空へ迫り出す鬼瓦
車窓より望む青空合歡の花

松手入空 松手入空 松手入空 松手入空



【応募数】

一般の部…9,854句

テーマの部…2,481句

児童・生徒の部…23,123句

英語俳句の部…40カ国から1,366句

連句の部…128巻

絵手紙…822枚 ポスター原画…939枚

伊賀市の決算状況を報告します

《令和2年度決算》

9月に行われた第5回伊賀市議会
で、令和2年度の一般会計・特別
会計・企業会計の決算が認定さ
れました。今回はその概要をお知
らせします。

※端数処理の関係で、決算書の数
値と一致しない場合があります。

【問い合わせ】

財政課

☎ 22・96008 FAX 24・2440

✉ zaisei@city.iga.lg.jp

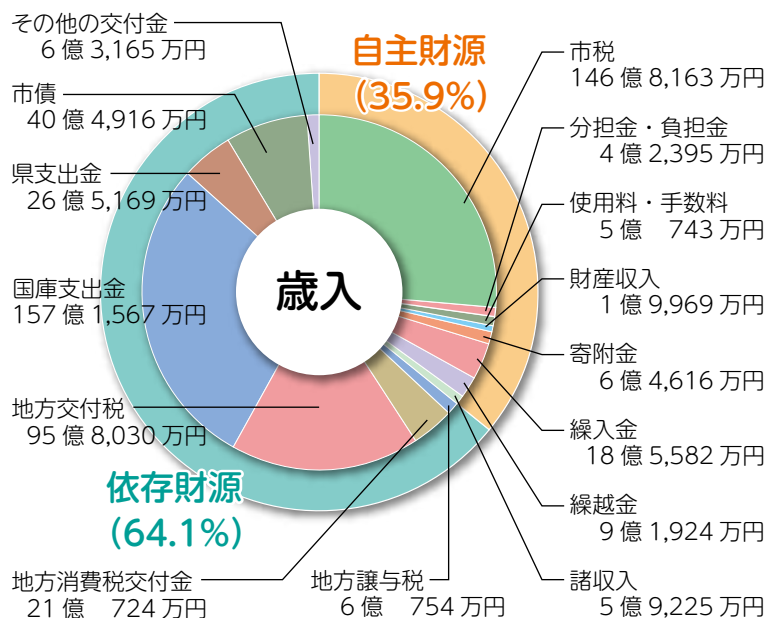


決算の概要

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策への対応により、過去最大の決算額となりました。コロナ禍の影響で事業が当初の予定通りには実施できない状況でしたが、市民の皆さんが安全・安心に生活でき、元気で活力溢れるまちづくりを進めていくために、市街地エリアのにぎわいづくりに努めるとともに、周辺地域では、地域の活力を維持・向上するための事業を実施しました。

■ 一般会計

歳入：551 億 6,942 万円

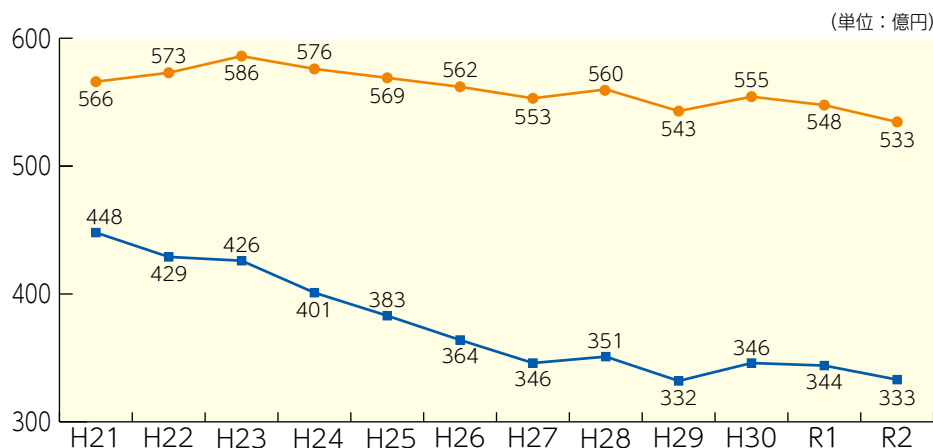


歳入の概要

前年度と比較すると、新型コロナウイルス感染症の影響による市税収入の減収や、地方交付税の普通交付税が合併算定替の終了に伴い減収したもの、国の特別定額給付金給付事業費補助金や、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、ふるさと応援寄附金が増えたため、総額で増収となっています。

市債残高：533 億円

市債は、いわゆる市の借金です。
市民 1 人あたり約 37 万円です。

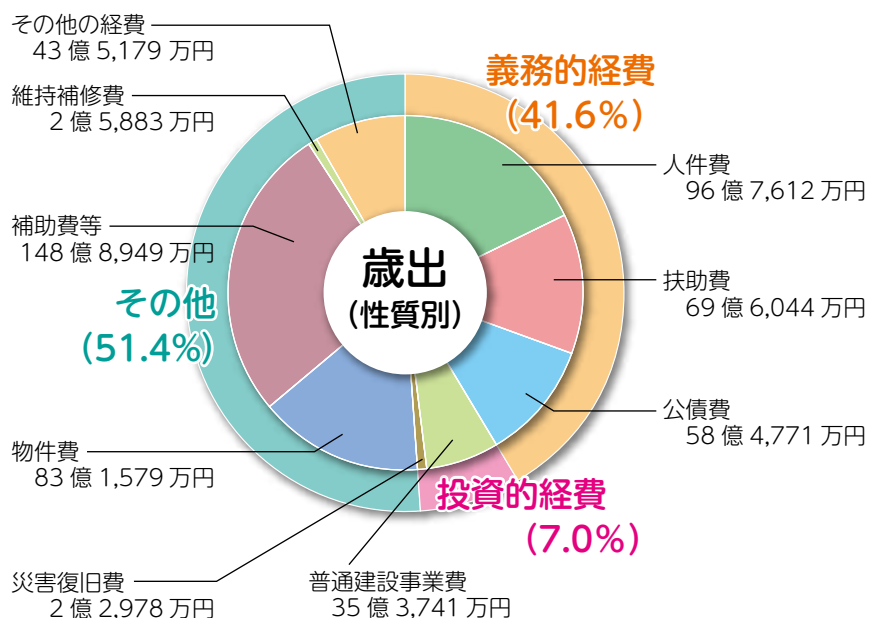


歳出の概要

新型コロナウイルス感染症の影響から市民の皆さんや事業者の皆さんを守るため、関連事業をパッケージ化した「伊賀市新型コロナウイルス感染症対策支援パッケージ事業」を推進し、生活支援や事業者支援、感染症拡大防止対策、新しい生活様式への対応などに取り組みました。



歳出：540 億 6,736 万円



感染拡大防止を啓発する取り組み

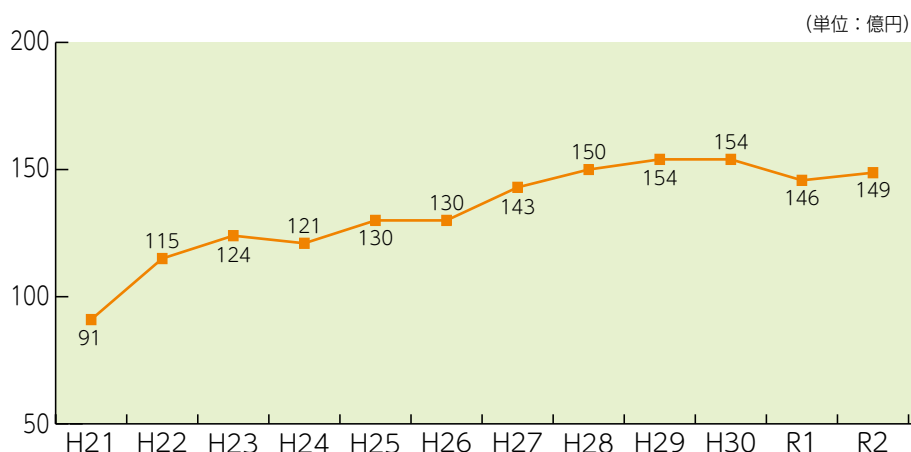
- ①銀座通りの横断幕
- ②コミュニティバス「にんまる」のバスマスク
- ③緊急事態宣言期間に赤くライトアップされた伊賀上野城

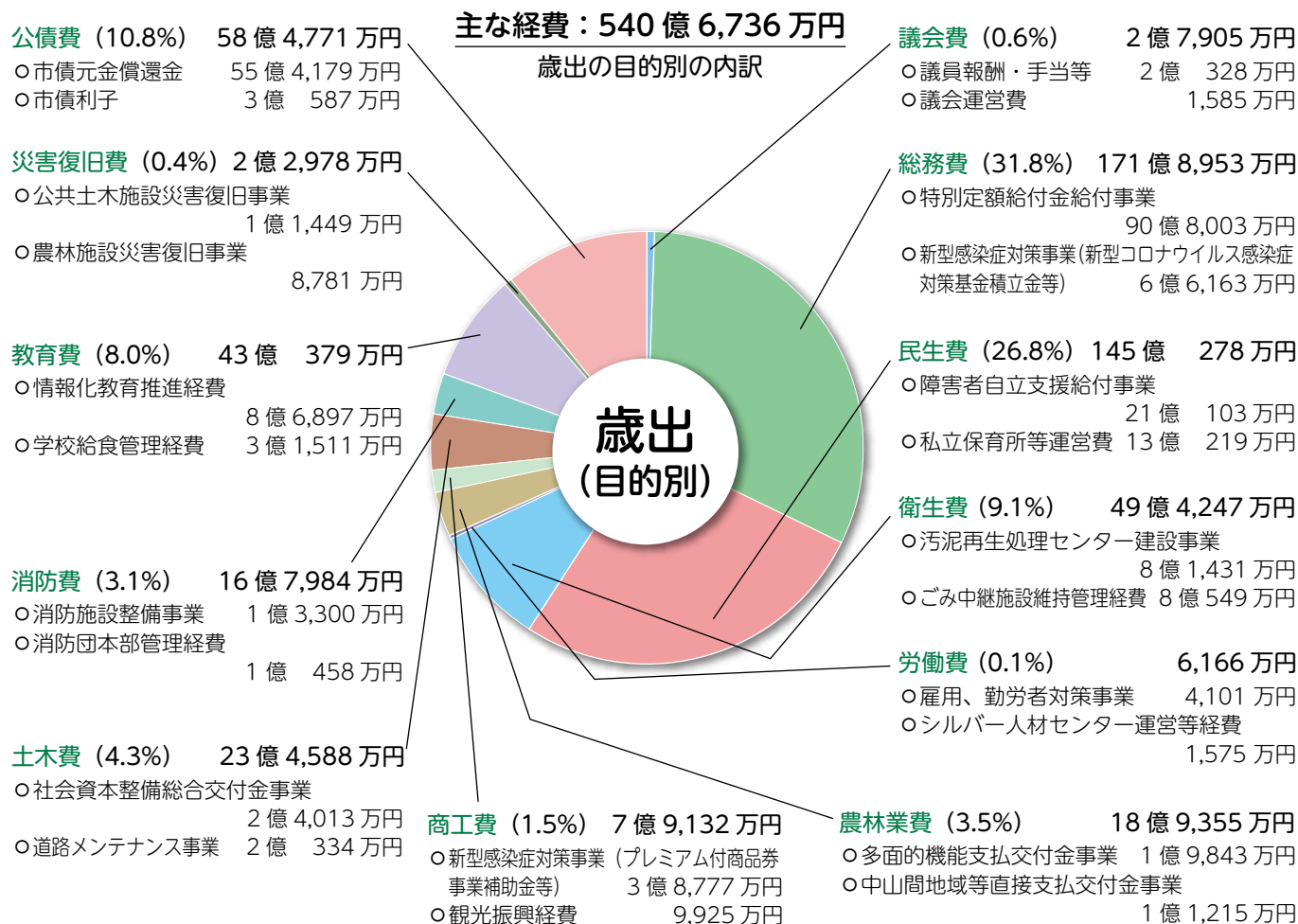
本市は、他の自治体と比較して人件費、物件費の割合が大きくなっていることが課題です。それらを改善するためには、事業の見直しによる効率性の向上が必要不可欠です。今後は、事業の見直しを行うことで人件費や物件費などの経費削減を行い、持続可能な財政基盤の確立に努めます。

今後の課題

基金残高：149 億円

基金は、いわゆる市の貯金です。
市民1人あたり約17万円です。





市有財産の状況

区 分		土 地	建 物	主な施設
行政財産	公用財産	101,800㎡	31,599㎡	庁舎、消防施設など
	公共用財産	3,802,095㎡	466,530㎡	学校、図書館、公営住宅、公園など
普通財産		2,843,792㎡	30,415㎡	上記以外(山林など)
合 計		6,747,687㎡	528,544㎡	

■特別会計の決算

市には、国民健康保険事業など6つの特別会計と2つの財産区会計があります。

特別会計全体の基金残高は約14億円で前年度と比べると約1億円の増、市債残高は約800万円で前年度と比べると約600万円の減となります。

会計名		歳入額	歳出額	差引額	基 金	市 債
特 別 会 計	国民健康保険事業	89億3,267万円	90億3,046万円	▲9,779万円	7,319万円	375万円
	住宅新築資金等貸付	1,634万円	6,557万円	▲4,923万円	11万円	415万円
	駐車場事業	3,189万円	3,189万円	0万円	—	—
	介護保険事業	112億1,242万円	107億5,595万円	4億5,647万円	8億9,234万円	—
	サービスエリア	822万円	772万円	50万円	6,386万円	—
	後期高齢者医療	12億7,516万円	12億6,124万円	1,392万円	—	—
財産区	島ヶ原財産区	3,085万円	2,883万円	202万円	2億5,857万円	—
	大山田財産区	2,323万円	2,180万円	143万円	1億1,262万円	—
合 計		215億3,078万円	212億346万円	3億2,732万円	14億69万円	790万円

■財政の早期健全化・

再生に関する指標

(財政健全化法に基づく指標)

健全化判断比率とは、地方公共団体の赤字の大きさ(実質赤字比率、連結実質赤字比率)や借金返済額の大きさ(実質公債費比率)、将来に負担が見込まれる実質的な負債の大きさ(将来負担比率)を指標化したものです。

実質公債費比率・将来負担比率については、市債残高が減ったことなどにより、昨年度の数値から改善しています。

すべての指標において国が定める早期健全化基準・財政再生基準を下回っており、健全な財政状況を維持しています。今後、この基準を超えると、財政健全化に向けた対策が必要となります。



(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率		
					病院事業	水道事業	下水道事業
伊賀市 (昨年度数値)	— —	— —	10.5 (11.4)	68.7 (77.2)	— —	— —	— —
早期健全化基準	11.93	16.93	25.0	350.0	経営健全化基準 20.0		
財政再生基準	20.00	30.00	35.0				

※伊賀市の場合、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は、黒字のため『—(該当なし)』となります。

■病院事業

■事業概要

令和2年度は、全身用エックス線CT装置や中央材料室滅菌器を更新、移動型エックス線撮影装置や電子内視鏡システムなどの医療機器を購入し、診療機能の充実に努めたほか、高圧受変電設備等改修工事や無停電電源装置取替工事などを実施しました。経営状況は、第2次市民病院改革プランに基づく経営の効率化などに取り組み、令和2年度も利益を生じることができました。今後も医療サービスの向上と、良質な医療の提供、福祉の増進に努めるとともに、運営の効率化を図りながら、経営改善を更に進め、市民の負担に配慮することができる病院をめざします。

■利用状況

(単位：人)

	令和2年度	1日平均(※)
外来患者数	60,191	248
入院患者数	62,514	171

※外来患者1日平均人数は、外来患者数を年間診療日数の243日で割っています。

■市債残高 18億5,370万円

■病院事業の決算(消費税・地方消費税を含む)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
事業収益	48億4,829万円	46億9,886万円	—	増減額	▲1億4,943万円
事業費用	47億2,536万円	44億7,386万円	380万円	不用額	2億4,770万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
資本的収入	5億1,555万円	4億9,438万円	—	増減額	▲2,117万円
資本的支出	5億7,990万円	5億6,860万円	—	不用額	1,130万円

【問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎24-1111 FAX 24-1565

■事業概要

令和2年度は、桐ヶ丘地内などで重要給水施設配水管事業を実施し、守田町、千戸、西明寺、石川地内などでは配水管更新事業に取り組みました。また、中央監視システム統合工事により効率的な施設運用を図る一方、上野南送水ポンプ所ポンプ更新工事などにより設備機器の更新を実施し、安定して水道水を供給できる環境を整備しました。

今後とも安全・安心で良質な水道水を安定的かつ持続的に供給できるように努めます。

■令和2年度末の給水状況

	令和2年度	令和元年度からの増減
現在給水戸数（戸）	40,495	52
現在給水人口（人）	88,792	▲1,301
年間総配水量 A（m ³ ）	13,945,603	51,672
年間総有収水量 B（m ³ ）	11,557,514	99,240
有収率 B/A（%）	82.9	0.4

■市債残高 119億7,576万円

■水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引
事業収益	34億3,449万円	34億4,715万円	—	増減額 1,266万円
事業費用	32億5,434万円	31億4,992万円	378万円	不用額 1億64万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引
資本的収入	5億9,938万円	5億8,471万円	—	増減額 ▲1,467万円
資本的支出	21億1,078万円	19億2,880万円	4,444万円	不用額 1億3,754万円

【問い合わせ】 上下水道部経営企画課 ☎24-0001 FAX 24-0006

■事業概要

公共下水道事業では、長寿命化計画に基づく令和元・2年度の事業として、上野新都市浄化センター汚泥濃縮槽防食工事に取り組みました。特定環境保全公共下水道事業では、同じく長寿命化計画に基づく令和元・2年度の事業として、柘植浄化センター電気設備工事・島ヶ原浄化センター通報装置更新工事に取り組みとともに、柘植処理区・島ヶ原処理区中継ポンプ場ポンプ更新工事などにより機器の更新を行いました。農業集落排水事業では、平成27年度から取り組んでいた山田南地区の処理場・管路施設整備が完了し、供用を開始しました。

また、上三ヶ地区・中矢地区農業集落排水施設の通報装置更新工事に取り組みました。

今後とも下水道普及率の向上、公共用水域の水質保全に努めます。

■令和2年度末の業務量

	令和2年度	令和元年度からの増減
行政区内人口 A（人）	89,262	▲1,310
処理区域内人口 B（人）	34,444	▲195
処理区域内水洗化人口 C（人）	29,215	▲15
普及率 B/A（%）	38.6	0.4
水洗化率 C/B（%）	84.8	0.4
年間有収水量（m ³ ）※	3,865,537	39,261

※使用料徴収の対象となった汚水量

■市債残高 139億7,436万円

■下水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引
事業収益	26億3,984万円	26億5,025万円	—	増減額 1,041万円
事業費用	24億8,684万円	22億7,052万円	—	不用額 2億1,632万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引
資本的収入	9億3,905万円	8億7,735万円	—	増減額 ▲6,170万円
資本的支出	18億5,801万円	16億2,117万円	1,538万円	不用額 2億2,146万円

【問い合わせ】 上下水道部経営企画課 ☎24-0001 FAX 24-0006

■一般会計の執行状況

【歳入】

区 分	予算現額	収入済額	収入率
市税	136億 100万円	83億8,047万円	61.6%
分担金及び負担金	4億1,104万円	7,424万円	18.1%
使用料及び手数料	5億 235万円	2億6,708万円	53.2%
繰入金	16億2,530万円	0万円	0.0%
繰越金	11億 206万円	11億 206万円	100.0%
諸収入	7億1,799万円	1億5,920万円	22.2%
財産収入	9,161万円	1,709万円	18.7%
寄附金	4億1,007万円	1億3,051万円	31.8%
地方譲与税	6億1,474万円	1億9,351万円	31.5%
地方消費税交付金	22億1,661万円	12億1,441万円	54.8%
地方交付税	95億5,279万円	63億8,841万円	66.9%
国庫支出金	64億 415万円	23億 912万円	36.1%
県支出金	37億5,284万円	3億8,276万円	10.2%
市債	42億8,916万円	0万円	0.0%
その他の交付金	6億8,482万円	3億5,466万円	51.8%
合 計	459億7,653万円	209億7,352万円	45.6%

【歳出】

区 分	予算現額	支出済額	執行率
議会費	2億8,052万円	1億4,482万円	51.6%
総務費	77億3,832万円	20億8,338万円	26.9%
民生費	147億8,745万円	51億1,010万円	34.6%
衛生費	49億4,418万円	19億9,429万円	40.3%
労働費	1億 688万円	4,922万円	46.1%
農林業費	25億7,857万円	8億3,326万円	32.3%
商工費	10億3,362万円	4億2,551万円	41.2%
土木費	28億 810万円	8億9,745万円	32.0%
消防費	17億2,713万円	7億7,122万円	44.7%
教育費	39億5,335万円	17億3,048万円	43.8%
災害復旧費	3億2,625万円	6,624万円	20.3%
公債費	56億4,554万円	28億 688万円	49.7%
予備費	3,000万円	0万円	0.0%
合 計	459億5,991万円	169億1,285万円	36.8%

■特別会計の執行状況

会計名		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
特別会計	国民健康保険事業	93億9,150万円	34億1,735万円	36.4%	36億 498万円	38.4%
	住宅新築資金等貸付	5,338万円	992万円	18.6%	5,076万円	95.1%
	駐車場事業	4,629万円	1,299万円	28.1%	1,465万円	31.6%
	介護保険事業	105億2,921万円	47億8,016万円	45.4%	42億3,914万円	40.3%
	サービスエリア	817万円	369万円	45.2%	174万円	21.3%
	後期高齢者医療	12億8,376万円	4億2,476万円	33.1%	4億6,984万円	36.6%
財産区	島ヶ原財産区	2,980万円	1,689万円	56.7%	423万円	14.2%
	大山田財産区	1,257万円	1,376万円	109.4%	20万円	1.6%
合計		213億5,468万円	86億7,952万円	40.6%	83億8,554万円	39.3%

令和3年度上半期

伊賀市の予算執行状況

(9月30日現在)

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、令和3年度上半期の伊賀市の予算執行状況を報告します。

令和3年度上半期(4～9月)の予算執行状況(9月30日現在)は次のとおりです。

※表示単位未満を四捨五入していますので、予算書の金額(千円単位)と一致しない場合があります。



【問い合わせ】

財政課

☎ 22-9608 FAX 24-2440

✉ zaisei@city.iga.lg.jp

■市税の状況

区 分	予算現額	収入済額	収入率
市民税	48億4,766万円	25億 499万円	51.7%
固定資産税	77億2,947万円	52億4,184万円	67.8%
都市計画税	0万円	1万円	100.0%
特別土地保有税	0万円	0万円	0.0%
軽自動車税	3億5,236万円	3億3,761万円	95.8%
市たばこ税	6億3,166万円	2億7,817万円	44.0%
鉱産税	5万円	1万円	20.0%
入湯税	3,980万円	1,784万円	44.8%
合 計	136億 100万円	83億8,047万円	61.6%

■市債・企業債残高

会計名	現在高
一般会計	505億8,758万円
特別会計	563万円
公営企業会計	266億8,263万円
合 計	772億7,584万円

■一時借入金はありません。

児童の放課後をサポートします

放課後児童クラブ利用希望者募集

放課後児童クラブは、共働きなどで学校終了後などに保護者が家庭にいない小学生を対象に、専任の指導員が家族に代わって遊びや生活の場を提供します。来年4月からの利用を希望する人は申し込んでください。

【申込期間】

11月8日(月)～30日(火) 午後3時～6時

※土・日曜日、祝日を除く。

【対象者】 小学生

【料 金】 月額8,000円/人

※長期休業時(春・夏・冬休み)などは、別途料金が
必要です。

【申込方法】

各放課後児童クラブ・こども未来課・各支所住民福祉課にある申請書に必要事項を記入の上、希望する放課後児童クラブへ提出。

※申込者多数の場合、抽選となります。



【問い合わせ】

○こども未来課

☎ 22-9677 FAX 22-9646

✉ kodomo@city.iga.lg.jp

○各支所住民福祉課

放課後児童クラブ名	所在地	電話番号	定員
放課後児童クラブフレンズうえの	緑ヶ丘中町 4354	22-0033	40人
放課後児童クラブ第2フレンズうえの	緑ヶ丘本町 4153	21-8118	60人
放課後児童クラブキッズうえの	上野徳居町 3276	24-4440	40人
放課後児童クラブふたば	上野紺屋町 3181	21-0005	70人
放課後児童クラブ風の丘	ゆめが丘二丁目 11	22-8805	60人
放課後児童クラブ第2風の丘	ゆめが丘六丁目 6	23-2009	60人
放課後児童クラブウイングうえの	西条 114	24-8181	40人
成和西放課後児童クラブ	大内 751-1	090-6351-4610	30人
成和東放課後児童クラブ	猪田 1350	24-0200	30人
上野北放課後児童クラブ	東高倉 2055	51-8368	45人
中瀬放課後児童クラブ「ネバーランド」	西明寺 105	23-0010	30人
三訪放課後児童クラブ	三田 986-1	51-6831	25人
柘植放課後児童クラブ	柘植町 2343	45-3010	30人
西柘植放課後児童クラブ	新堂 160	45-3055	20人
壬生野放課後児童クラブ	川東 1659-5	45-7900	40人
島ヶ原放課後児童クラブ	島ヶ原 4696-9	59-3345	20人
阿山放課後児童クラブ「ポップコーン」	馬場 1045	43-1210	50人
大山田放課後児童クラブ「あっとほうむ」	平田 25	47-1717	30人
放課後児童クラブ「げんきクラブ」	桐ヶ丘二丁目 266	52-3591	55人
いが放課後児童クラブ *	久米町 872-1	23-6587	20人

(令和3年11月1日現在)

* いが放課後児童クラブは、民間の放課後児童クラブです。申込方法が異なりますので、詳しくは直接クラブへお問い合わせください。

ひとりで悩まずにご相談ください

児童虐待防止推進月間・女性に対する暴力をなくす運動

11月は児童虐待防止 推進月間です

令和2年4月に児童虐待の防止等に関する法律が改正され、しつけとしての体罰が許されないことが定められました。しつけのつもりであっても、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの健全な成長に有害であり、虐待にあたります。



子どもに対して、こんなことを

していませんか？

○ 何回も言葉で注意したけれど、言うことを聞かないので頬を叩いた

○ 約束を守らなかったため、長時間正座をさせた

○ 宿題をせずに遊んでばかりいたので、ご飯を与えなかった

○ 友達を叩きケガをさせたので、同じように子どもを叩いた

これらはすべて体罰であり虐待です。

しつけとは、子どもの人格や才能を伸ばし、自律した社会生活を送れるようにサポートしていくことです。そのためには、体罰ではなく、子どもと向き合い、どうすればよいのかを言葉で説明したり見本を示したりするなど、子ども自身が理解できる方法で伝えましょう。

児童相談所虐待対応ダイヤル



24時間いつでも児童相談所に相談できる、全国共通の電話番号です。子育てに悩んでいる人、虐待を受けていると思われる子どもを見つけた人は、ぜひご相談ください。

その他の児童虐待の相談・通告先

○ こども未来課 相談専用ダイヤル ☎ 22・96009

○ 各支所住民福祉課

○ 伊賀児童相談所 ☎ 24・8060

○ 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21・0110

○ 名張警察署生活安全課 ☎ 62・0110

○ 地域の民生委員・児童委員

○ 学校や保育所(園)・幼稚園 など

女性に対する暴力を なくす運動

11月12日(金)から25日(木)（女性に対する暴力撤廃国際日）までの2週間は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

夫や恋人からの暴力、性犯罪、買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などは、女性の人権を著しく侵害するものです。被害を受けた人はひとりで抱え込まず、ご相談ください。

【相談先】

○ こども未来課 相談専用ダイヤル ☎ 22・96009

○ 三重県女性相談所（配偶者暴力相談支援センター） ☎ 059・231・5600

○ 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21・0110

○ 名張警察署生活安全課 ☎ 62・0110

○ DV相談ナビ ☎ #8008 はれば



【問い合わせ】

こども未来課 ☎ 22・96009 FAX 22・96046

✉ kodomo@city.iga.lg.jp

市政功労賞・善行賞受賞者

市の公益増進や市政の振興発展に貢献された方々にお贈りする市政功労賞と、奉仕活動や善行のあった方々にお贈りする善行賞の受賞者が決まりました。市制施行17周年を記念し、11月1日に表彰状を贈呈します。

【市政功労賞】

安本 美栄子さん（緑ヶ丘南町）



平成7年から旧上野市議会議員を3期（9年6カ月）、平成16年から伊賀市議会議員を5期（15年11カ月）と永きにわたるため、地方自治の振興発展に大きく貢献されました。

この間、上野市議会では副議長を、伊賀市議会では議長、議会運営委員長、総務常任委員長、監査委員などを歴任し、常に公正かつ透明性のある開かれた市議会をめざし、議会改革に尽力されました。

生中 正嗣さん（岩倉）



平成21年から伊賀市議会議員を3期（12年）と永きにわたり務め、地方自治の振興発展に大きく貢献されました。

この間、副議長、議会運営委員長、総務常任委員長などを歴任し、二元代表制の重要性を深く認識されつつ、住民の期待と信頼を受けその重責を果たされ、議会の円滑な運営と地域発展に尽力されました。

福壽 勇さん（上神戸）



平成22年から伊賀市社会福祉協議会会長を10年8カ月の永きにわたり務め、市内の福祉関係団体や行政と協力して様々な地域生活課題の解決に尽力されました。

この間、地域福祉活動計画を策定し地域福祉活動を推進するとともに、基盤強化計画大綱を策定し社会福祉協議会の組織基盤の強化に大きく貢献されました。

内田 克宏さん（上野相生町）



平成18年から伊賀市猟友会会長を14年6カ月の永きにわたり務め、農作物や生活環境被害の軽減に尽力されました。

この間、住民の安全を確保した狩猟ができるよう猟友会全会員のコンプライアンス遵守の実現や、アライグマ捕獲事業に取り組まれました。

また、市内で野生いのししの豚熱感染が確認された際、畜産への感染拡大防止に大きく貢献されました。

野口 俊史さん（服部町）



平成24年から4年3カ月にわたり伊賀市教育委員会教育長を務め、教育の発展に大きく貢献されました。

教育環境の整備に力を入れ、少子化に伴う小学校の統合や、学習環境の整備を意欲的に推進されました。平成27年には新教育委員会制度移行に伴う新たな教育長として、市と教育委員会の連携による総合教育会議を設置し、伊賀市教育大綱を策定されました。

【善行賞】

上野生涯学習推進会議



平成6年に発足後、27年の永きにわたり「人間形成の上においても、生涯学習は小さい頃から大切である」という考えのもと、小学生を中心とした親子体験学習活動が続けられています。

水生生物調査や化石探検など多種多様な学習を工夫して実施し、子ども達の健全育成を図るとともに、人づくり、地域づくりに大きく貢献されています。

トピックス

令和4年度地域活動支援事業対象事業募集

◆地域活動支援事業とは

伊賀市がめざす「ひとが輝く 地域が輝く」自立と共生のまちの実現のため、市民の自主的な公益活動を支援し、個性的で魅力あふれる地域づくりの推進をする事業に、市がその経費の一部を補助する制度です。

◆対象となる団体

- 次のすべてに当てはまる団体
- 公益活動を行う団体であること。
- 市内に在住または在勤する5人以上の者で構成されていること。
- 活動拠点が市内にあること、またはその活動が主に市内で行われること。
- 定款、規則または会則などを有していること。
- 年間を通して活動し、事業に係る収支が明らかであること。
- 住民自治協議会や自治会、区でないこと。

【募集期間】

11月15日(月)～令和4年1月7日(金)

【提出先・問い合わせ】

- 地域づくり推進課
- TEL 22・96399 FAX 22・96994
- 市民活動支援センター
- TEL 22・15111 FAX 22・03317
- ✉ chikidukuri@city.iga.lg.jp
- ✉ igasksc@ict.ne.jp

【部門・補助金額など】

部 門	基 礎 支 援	課題発見支援	協働促進支援	
			行政との協働	さまざまな主体との協働
内 容	新たに団体を立ち上げる際の必要経費や団体が新たに実施する事業	専門家からのアドバイスを受け、課題の解決を図る事業	市が定めたテーマに対し、市と協働して実施する事業 【テーマ】 ○消えゆく校歌の収集編さん事業 ○外国人防災リーダー育成事業	他の団体と協働して実施する事業
補 助 率	1 / 2	1 / 2	10 / 10	1 / 2
補助限度額	30万円	30万円	50万円	30万円

【申請方法】

必要書類を期限までに提出してください。様式は、市ホームページからダウンロードできます。

トピックス

看護師・介護福祉士募集

【募集人数】

- 看護師…15人程度
- 介護福祉士…10人程度

【応募資格】

- 看護師…
- ①昭和37年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人または令和4年3月末までに取得見込の人
- ②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人
- 介護福祉士…
- ①昭和47年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または令和4年3月末までに取得見込の人
- ②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

【勤務条件・賃金】

- 市の条例・規則による。
- ※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

【勤務場所】

上野総合市民病院

【応募方法】

病院総務課にある「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を記入の上、

持参または郵送。申込書は上野総合市民病院または市ホームページからダウンロードできます。

※郵送の場合、簡易書留で送付。

【選考方法】

- 作文・面接
- 試験日…12月3日(金)、令和4年1月7日(金)、2月4日(金)
- ※時間などは応募者に後日お知らせします。
- 採用予定日…令和4年2月から4月までの各月1日

【応募期限】

各試験日の14日前の午後5時15分まで(土・日曜日、祝日と12月29日から1月3日までを除く。)



看護師



介護福祉士

【応募先・問い合わせ】

- 上野総合市民病院総務課
- TEL 41・00065 FAX 24・15669
- ✉ byouin-soumu@city.iga.lg.jp

今年度のテーマ「あなたの行動、いいね！」

11月11日～12月10日は「差別をなくす強調月間」です

昭和23年12月10日の第3回国連総会で「世界人権宣言」が採択されました。

20世紀に世界を巻き込んだ大戦が二度も起こり、特に第2次世界大戦では、人種による迫害や大量虐殺など、人権侵害、人権抑圧が横行しました。「世界人権宣言」は、それらの反省から、人権問題は国際社会全体に関わる問題であり、人権の保障が世界平和の基礎であるという考え方をもとに定められました。この宣言は法的な拘束力を持つものではありませんが、初めて人権の保障を国際的にうたった画期的なものです。

国連は昭和25年12月4日の第5回国連総会で、宣言が採択された12月10日を「人権デー」と決めました。日本では、翌年の昭和26年から毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と決めました。

市では、11月11日から12月10日までの一カ月間を「差別をなくす強調月間」として、今年度は「あなたの行動、いいね」をテーマに、各地域で差別をなくす取り組みを行います。詳しくは人権政策課または上野支所を除く各支所振興課にお問い合わせください。

◆生活にかかせないインターネット

インターネットは私たちの生活に欠かせないものになっています。総務省が行った調査によると、令和元年の個人のインターネット利用率は約90%で、その利用目的は13歳から19歳の約80%、80歳以上でも40%以上の人がSNS（ソーシャル・ネットワークキング・サービス）と回答しています。

◆新型コロナウイルス感染症とインターネット

新型コロナウイルス感染症の影響で、人と会う機会が減り、電子メールやSNS、インターネットを利用する機会が増えたと感じる人は多いのではないのでしょうか。遠方で暮らす家族と会う機会が減り、年末年始などにテレビ電話でお互いの状況をやり取りしたという話もよく聞かれます。

ワクチン接種の予約に、インターネットを利用した人も多くいると思います。このように、コロナ禍において、感染拡大防止のため多くの人がインターネットやSNSを活用しています。

便利な反面、「感染したのは〇〇

の職場の△△」「感染者宅に投石があった」「感染者の家族が自殺した」といった、情報源があいまいで真偽も不明な情報が投稿され、さらにその投稿を見た人が拡散するといった事例がありました。

インターネットやSNSは、その利便性から広く利用される反面、その匿名性を利用してデマや差別・誹謗中傷などの投稿をする人も見られます。昨年にはテレビ出演したタレントがSNS上での誹謗中傷に苦しみ、自ら命を絶つという事件も起こりました。

◆インターネットやSNSでの人権侵害を防ぐために

インターネットやSNSには、多くの情報があふれていますが、すべてが正しいとは限りません。インターネットを利用する私たちには、正しい情報を見定める「情報リテラシー」が必要です。

そして、直接人と接するときと同じように、社会的マナーやモラルを守り、必ず相手の人権を尊重しま

しょう。お互いの顔が見えなくても、インターネットでつながった先にいるのは、心をもつ生身の人間であるということをお忘れず「コミュニケーション」とりましよう。

「インターネット4つのルール」

- 差別的な発言・誹謗中傷の投稿は絶対にしない。
- 安易に不確かな情報を投稿・拡散しない。
- 自分・他人のプライバシーに関する情報は投稿しない。
- 不特定多数が見ることを常に意識する。



【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22・06003 FAX 22・06004
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

多文化共生指針を策定しました

伊賀市にはたくさんの外国人が住んでいます。皆さんも外国人住民と職場で一緒に働いたり、学校の同級生だったり、病院の待合室やスーパーなど、いろんなところで見かけるとあります。

8月末現在の市内の外国人人口は5,502人で、全体の6.2%を占めています。

さまざまな違いがある人々が共に暮らしていくためには、多様性を認め合い、安心・安全で、誰もが生きがいを持って生活できるまちづくりをしていかなければなりません。

多種多様な経験や文化的背景を持つ人々が住んでいる伊賀市の特性を生かしたまちづくりを実現するために、今年8月に「伊賀市多文化共生指針」を策定しました。

◆基本理念

互いの文化的背景や多様性を認め合い住みよさが実感でき、ともに新たな価値を創造する社会の実現

◆指針の基本方針

- コミュニケーションによる多文化共生意識の醸成と社会参画の推進
- 生活基盤の充実

- 多文化共生の地域づくり
- 推進体制の整備とグローバル化への対応

これらを踏まえ、具体的な施策や連携・協働のあり方を検討し、令和4年度に「伊賀市多文化共生推進プラン」を策定します。

そのため、12月には「多文化共生に関するアンケート調査」を実施する予定です。皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。



多文化共生指針策定委員会委員長から市長へ指針を手渡しました。

伊賀市文化振興プランを策定しました

令和元年度に策定した伊賀市文化振興ビジョンと伊賀市文化振興条例をもとに、行政・市民・地域・事業者・公益文化団体などが連携・協力・協働して文化振興に取り組むため「伊賀市文化振興プラン前期実行計画」(令和3～7年度)を策定しました。

◆プランの特徴

文化の力により「ひとを育む」(市民文化政策)と「まちを育む」(都市文化政策)の2つの視点を持ち、教育・福祉・医療・多文化共生・観光など他分野との連携によって市の文化施策を推進します。

◆7つの基本方針

ビジョンが掲げる次の7つの基本方針に基づいて取り組みを進め、俳聖松尾芭蕉の俳諧理念である「不易流行」が表す「伝統の継承と多様な文化価値を創造する文化都市」伊賀市をめざします。

- 誰もが文化芸術に触れ合える
- 子どもたちが文化芸術を体感できる
- 人材を育成・活用し次世代へつなぐ
- 施設を整備・活用し環境を整える
- 文化を継承し新たに創造する
- 観光・産業と連携して文化を発信する
- 文化芸術を通して社会的課題に取り組む

◆プランの推進

次の取り組みにより、それぞれの事業の課題や目的を共有し効果を高め合うことにつなげます。

- 関係する団体による意見交換会
- 市ホームページで文化に関する情報を集約・発信

○「事業カード」の運用

※プラン本冊は、市ホームページをご確認ください。

※プラン概要版は、市ホームページのほか本庁舎総合窓口、文化交流課、各支所振興課、各地区市民センターに設置しています。



(概要版)

(本冊)



【問い合わせ】

市民生活課

TEL 22・06702 FAX 22・06641

✉ shimin@city.iga.lg.jp



【問い合わせ】

文化交流課

TEL 22・06621 FAX 22・06606

✉ bunka@city.iga.lg.jp



《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室（いがまち公民館内）☎ 45-9122
 島ヶ原図書室（島ヶ原会館内）☎ 59-2291
 阿山図書室（あやま文化センター内）☎ 43-0154
 大山田図書室（大山田公民館内）☎ 47-1175
 青山図書室（青山公民館内）☎ 52-1110

司書のおすすめ



■絵本

『きんたろうようちえん』
 やぎ たみこ／作
 子どもたちがロープウェイで通う山の上の幼稚園。園長の きんたろうせんせいは、とても大きくて、力もちで、いろんな動物の言葉が話せます。ゆかいな幼稚園の、楽しい一日を描いた絵本です。

■一般書

『世界でいちばん幸せな男』
 101歳、アウシュヴィッツ生存者が語る美しい人生の見つけ方』
 エディ ジェイク／著



■児童書

『無駄なマシーンを発明しよう!』
 藤原 麻里菜／著



■一般書

『休息の科学』
 クラウディア ハモンド／著
 『大和和紀 総特集』
 河出書房新社
 『全国85劇場 ミニシアターのある街へ。』
 JTB パブリッシング

■児童書

『ゆるゆるクラゲ・プランクトン図鑑』
 和音／まんが
 『「イミがわからない…」がなくなる!』
 こども読解力 齋藤 孝／著
 『キケンな修学旅行』
 ジェニファー キリック／作

■絵本

『しあわせをさがしているきみに』
 エヴァ イーランド／作
 『ことりのおまじない』
 おおなり 修司／文、丸山 誠司／絵
 『おまたせまちあわせ』
 宮野 聡子／作・絵

図書館（室）からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

【とき】

11月19日(金) 午後6時～7時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【テーマ】

文武両道の漢学者 町井 治(台水)

【講師】

地域誌「伊賀百筆」編集長 北出 楯夫さん
 ※ご来場の際は、上野図書館駐車場または、市営上野公園第3駐車場（午後5時以降無料）をご利用ください。



11月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物（読み手）
13日(土) 10:30～	大山田図書室	ぬいぐるみとおはなし会&おとまり会(きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
16日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
17日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森(よもよも)
19日(金) 10:00～	いがまち複合施設小ホール(旧ふるさと会館いが)	絵本の時間(お話の国アリス)
21日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
24日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
25日(木) 10:30～	青山図書室	おはなしなあに?
27日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加者の人数を制限しています。



詳しい情報はこちら

伊賀市の文化財 137

市指定有形文化財

(書跡・典籍・古文書)

六角承禎書状

六角氏は、観音寺城（滋賀県近江八幡市）を居城として、室町時代から戦国時代にかけて近江国の南部に勢力を振るった戦国大名です。その15代当主六角承禎（義賢）とその子義治と、伊賀国の土豪・地侍との関わりを示す「六角承禎書状」など6点を市の文化財に指定しています（市所蔵）。

六角承禎は、永禄11（1568）年、京都へ上洛する織田信長の軍勢との戦いに敗れ、観音寺城を追われます。この時、伊賀国韮田の土豪、山内氏は、音羽に逃れる承禎の通行を保障するなど尽力しました。承禎はこのことについて「あいわするべからず候」と感謝の気持ちを記しています。

その後、六角氏は石部城（滋賀県湖南市）を拠点として織田氏に抵抗を続け、山内氏も六角氏を支えました。天正元（1573）年には山内氏が六角氏の石部城籠城に加わり奮戦し、それにより領地を増やすことを約束した承禎の書状もあります。

天正2（1574）年、信楽で、六角氏に従い戦った山内宗次が討死します。宗次の父宗俊に宛てた承禎の書状には「大変不憫のこと、心中

お察しします。この御恩は今後決して忘れません。」としたためています。

以後、甲賀郡は織田氏の勢力下になり、伊賀国も、やがて天正9（1581）年の織田信長による伊賀国攻め（天正伊賀の乱）により、大きな被害を受けることになります。

六角氏の書状は、いずれも近世に作成された写しと考えられています。これらからは、戦国時代の終わりごろ、伊賀国北部の土豪・地侍が織田信長の侵攻という時代の荒波にあらがう姿をうかがうことができます。

なお、六角氏関係の古文書は、現在進めている「デジタルミュージアム秘蔵の国伊賀」に掲載する予定です。



山内氏の奮闘に感謝し領地加増を記した六角承禎書状写

文化財課

☎ 22・9678 FAX 22・9667

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

高齢化社会と認知症 ーいがっこ給食センター元気ー

どんな人でも、年齢を重ねるにつれて体力や記憶力などが低下し、若いときには苦勞をしなくてもできていたことが徐々に難しくなっていきます。

中でも記憶力の低下が顕著に現れる一つの要因として、認知症があります。認知症は誰にも起こりうる脳の病気で、65歳以上の6人に1人が発症するといわれています。

きちんと医療機関で受診することや、周囲の適切なサポート、接し方によって、病気の改善や進行を遅らせるなどの可能性が高くなりますが、認知症の人の中には、自分で自分の状態を認識し、不安を感じて苦しむケースも多く見られます。また、家族や周囲でサポートする人が、介護やサポートは自分たちだけでしなければいけないとの思いから、悩みを抱え込み、強いストレスを感じているケースも少なくありません。

しかし、私はこの問題は当人や周りで直接的にサ

ポートする人だけの話ではないと思います。直接介護のサポートをすることはできなくても、介護に疲れている様子の人が身近でいた場合にはぜひ声をかけて、話を聞いてあげてください。「〇〇さんの具合は最近いかがですか」という声かけや、ちょっとした会話だけでも、「私の話を聞いてくれる人がいる」という安心感から介護者の心が軽くなることがあります。

今はまだ若いから、健康だから自分には関係ない話だと思ってしまうかもしれませんが、高齢になることは、生きている限り誰一人として避けることのできない問題です。高齢化率が34.8%と他市町と比べても高い伊賀市は、高齢者や認知症の人に対する理解の促進や人権啓発に一層取り組む必要性を感じます。

高齢者・認知症の人に対する理解者が増え、一人ひとりの尊厳がいつまでも大切にされる社会であるように強く願います。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

水と歴史でつながる 伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏



圏域ニュース

伊賀市は、京都府笠置町・南山城村・奈良県山添村と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などを連携して事業に取り組んでいます。

伊賀城和

伊賀市

笠置町

南山城村

山添村

～第2期伊賀・山城南・東大和定住自立圏

共生ビジョン (中間案)～

伊賀城和定住自立圏では、圏域の将来像や具体的な連携事業をまとめた「共生ビジョン」に基づき、4市町村でさまざまな事業に取り組んでいます。現共生ビジョンの計画期間は令和3年度で終了することから、現在、令和4年度から令和8年度までを計画期間とする次期共生ビジョンの策定を進めています。次期共生ビジョンでも4市町村が連携して、魅力ある圏域をめざし、取り組みを推進します。

今回、第2期伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョンの中間案を取りまとめましたので、皆さんのご意見を募集します。

【閲覧場所】

- 総合政策課
- 各支所振興課
- 各地区市民センター
- 市ホームページ
- 笠置町総務財政課
- 南山城村企画政策課
- 山添村地域振興課

【提出方法】

住所、氏名、電話番号、件名「第2期伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン」、該当箇所とそれに対する意見を明記の上、持参、郵送、ファックス、または電子メールで提出。持参の場合は、各支所振興課、各町村担当窓口でも受け付けます。

また、ウェブフォームからも提出できます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※提出いただいたご意見は、ビジョン策定の参考とし、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行いません。また、提出いただいた意見は返却しません。

【提出期限】 11月22日(月)



【提出先・問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9620 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

～三重大学伊賀連携フィールド

忍者・忍術学講座「忍者の多様性」～

三重大学伊賀サテライト伊賀連携フィールド(三重大学人文学部・伊賀市・上野商工会議所)では、忍者・忍術学講座2021年度後期講座を三重大学国際忍者研究センター公式YouTubeチャンネルで配信しています。

また、このチャンネルでは、「2021年度前期講座」、「三重大学大学院で忍術学を勉強してみたシリーズ」など、さまざまな動画も視聴できます。ぜひご覧ください。



三重大学

国際忍者研究センター



国際忍者研究センター Youtube

【配信開始日】 11月27日(土)

【内 容】

- 演題：甲賀の坊人と薬業 甲賀に薬業を育んだ江戸時代の里修験について
- 講師：生産開発科学研究所 室長 眞岡 孝至さん

【配信開始日】 12月25日(土)

【内 容】

- 演題：吾妻衆 真田忍者～上州を駆けた古今無双の勇士たち～
- 講師：中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」館長 山口 通喜さん

【配信開始日】 令和4年1月29日(土)

【内 容】

- 演題：忍者の使う金属
- 講師：三重大学大学院工学研究科 助教 馬場 創太郎さん

【問い合わせ】 三重大学国際忍者研究センター
☎ 51-7154



芭蕉翁記念館だより

こがらし 1 号が吹くと、いよいよ冬本番です。

こがらしや^{ほほばれ}頬腫痛む人の顔

「木枯らしが吹きすさぶ寒空に、腫れた頬をかばいながら道をゆく人の顔は、何とも痛々しい」という芭蕉さんの俳句です。ユーモラスでありながら、目に見えない「こがらし」を確かに捉えた一句と言えます。この「頬腫」の原因については、流行性耳下腺炎（おたふく風邪）か歯痛か、研究者の間で意見が分かれています。みなさんは、どちらだと思いますか。

◆第 75 回芭蕉祭特別展「芭蕉～人を旅する～」開催中

12 月 26 日(日)まで

○ギャラリートーク

11 月 7 日(日)・12 月 5 日(日)

※いずれも午後 1 時 30 分～

【問い合わせ】

○文化交流課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619

○芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219

公共交通を利用しましょう

路線バスの現状をお伝えします

行政バスなどを除く市内のバス路線は 10 路線あり、そのほとんどが忍者市（上野市）駅を中心に各方面へのネットワークを形成しています。そのうち、交通事業者による営業路線バスは半数の 5 路線だけです。残りの 5 路線は、採算がとれず事業者が撤退した路線を、市が経費を負担して運行している「廃止代替バス」です。しかし、これらの営業路線バスや廃止代替バスの利用者は年々減っていて、将来に渡る維持存続が大変厳しい状況です。

大切な交通手段である路線バスをこの先も残せるかどうかは、皆さんの「使って残す」という行動にかかっています。

【市内のバス 10 路線】

運行類型	路線名
営業路線バス	上野名張線、上野山添線、阿波線、玉滝線、桐が丘線
廃止代替バス	月瀬線、諏訪・予野線、西山・島ヶ原線、柘植線、友生線

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

亀山市

甲賀流リアル忍者館 1 周年記念月間
～ 11 月は『リアル忍者館』へ！～

観光イン
フォーメー
ションセン
ター甲賀流
リアル忍者
館は、11
月でオープ
ン 1 周年を



迎えます。1 周年を記念し、毎週土曜日に各種イベントを開催します。

- 11 月 6 日(土) 第 13 回甲賀流忍者検定
- 11 月 13 日(土) 甲賀流ちびっこ忍者教室
- 11 月 20 日(土) NINJA TRAINER ARCADE 大会
- 11 月 27 日(土) 戦国に笑うキャンペーン Final
「墨絵師御歌頭ライブ」

各イベントについて、詳しくは専用
ウェブサイトをご覧ください。



【問い合わせ】

甲賀市観光企画推進課

☎ 0748-69-2190 FAX 0748-63-4087

第 20 回亀山青空お茶まつりフォトコンテスト
受賞作品の展示

茶畑のある風景
の魅力を広く発信
するため、「中の
山パイロット茶
畑」を題材とする
亀山青空お茶まつ
りフォトコンテス
トが本年度も開催



亀山市長賞 西村幸子「新緑の中の山」

されました。コンテストの受賞作品を展示します。
亀山市ならではの茶畑の壮大な景色や鮮やかな緑
などを、ぜひご覧ください。

【と き】 11 月 4 日(木)～ 19 日(金)

午前 9 時～午後 4 時 30 分

(土・日曜日、祝日を除く。)

【ところ】 三重茶農協直売所 茶気茶気

(亀山市御幸町 174-6)

【問い合わせ】

亀山青空お茶まつり実行委員会事務局
(三重茶農業協同組合内)

☎ 090-8549-0307

12月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時 間	場 所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	21日(火)	13:15～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月児)	2日(木) 16日(木)	13:15～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	3日(金)	10:00～11:40	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくはホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 いがまち保健福祉センター ☎ 45-1016 青山保健センター ☎ 52-2280
	10日(金)	10:00～11:40 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	15日(水)	10:00～11:40	青山保健センター	
	17日(金)	10:00～11:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	24日(金)	10:00～11:40 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	

子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	4日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび
公開講座	未就学児	14日(火)	10:30～	劇&歌あそび(定員40人) ※予約受付:11/30(木) 9:00～ 場所：青山福祉センター
キラキラぶち①	2020年4～9月生まれ	16日(木)	10:00～	バルーンアート(定員10組) ※予約受付:12/9(木) 9:00～
ぴよぴよ Baby	0～6カ月	17日(金)	14:30～	親子ふれあい遊びと親子サロン(定員10組) ※予約受付:12/10(金) 9:00～
キラキラぶち②	2020年10～12月生まれ	21日(火)	10:00～	からだ育て体操と絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付:12/14(火) 9:00～
すくすく Baby	7～11カ月	22日(水)	14:30～	キッズコーチング(定員10組) ※予約受付:12/15(水) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	3日(金)・10日(金)・17日(金)・24日(金)	9:00～	大型遊具遊び
赤ちゃんひろば ミルキィ	今年生まれで満3カ月以上	15日(水)	10:30～	クリスマス会(定員15組) ※予約受付:12/1(水) 9:00～
おはなしひろば “わくわく”	未就学児	16日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付:12/1(木) 9:00～
おたんじょう会	12月生まれのみ未就学児	20日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付:12/15(水) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児	24日(金)	10:00～	クリスマスコンサート(定員15組) ※予約受付:12/17(金) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
ぽかぽかコンサート	未就園児	3日(金)	10:00～	クリスマスコンサート(定員15組) ※予約受付:11/19(金) 9:00～
元気っ子ひろば	未就園児(満1歳～)	10日(金)	10:00～	クリスマス工作(定員15組) ※予約受付:11/26(金) 9:00～
ぴよっこエプロン	未就園児(満2歳～)	17日(金)	10:00～	クリスマスオーナメント(定員6組) ※予約受付:12/2(木) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	21日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付:12/7(火) 9:00～
たまぴよサロン(12～3月分)	3～11カ月	22日(水) ※月1回開催	9:00～	はじめまして(定員6組) ※予約受付:12/8(水) 9:00～



すくすくらんど

地域子育て支援センター「すくすくらんど」は、未就園の親子が戸外や室内で遊んだり、交流するための場として、曙保育園を開放しています。園児が元気に活動している姿が見えるため、保育園を身近に感じることができる場でもあります。

子育て支援のための教室「すくすくひろば」では、ふれあい遊びや絵本の読み聞かせを行っています。この日は、ふれあい遊びで音楽に合わせて体を動かした後、外で滑り台をしたり、砂遊びをしたりして遊びました。子どもたちは、いろんな遊具やおもちゃに挑戦しながら、元気いっぱい楽しんでいました。



イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9：00～17：00				
のびっこタイム	未就学児	6日(月)	10：00～	広場であそぼう（定員 10 組） ※予約受付：11/29(月) 9：00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	17日(金)	10：00～	読み聞かせ カレンダー作り（定員 10 組） ※予約受付：12/10(金) 9：00～
おたのしみひろば	未就学児	20日(月)	10：00～	みんなでクリスマス（定員 10 組） ※予約受付：12/13(月) 9：00～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9：00～17：00				
おはなし会	未就学児	1日(水)	10：30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ！	妊婦・0～1歳	9日(木)	10：30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	16日(木)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9：00～14：00				
子育て相談・からだそだて事業		12日(日)	10：00～	手裏剣を作って飛ばそうの術
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10：00～16：00				
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	1日(水)・15日(水)・ 22日(水)	10：00～	絵本の読み聞かせ
すくすくひろば	未就園児	13日(月)・20日(月)	10：00～	クリスマス
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12：00～17：00				
離乳食教室	4～5カ月の親子	1日(水)	14：00～	定員3人 ※予約制
赤ちゃんなんでも相談・はついく相談会		20日(月)	13：30～	

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター（ハイトピア伊賀 4階）
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kodomo@city.iga.jp



ま ち か ど 通 信

いろんなコトバでえほんをたのしもう

10月9日(出)、上野図書館で、多言語読み聞かせ会「いろんなコトバでえほんをたのしもう」を行いました。

ポルトガル語、スペイン語、英語、日本語のあいさつを紹介した後、それぞれの言語で絵本や紙芝居が読みました。子どもたちは、絵本に出てくる動物の動きを真似したり、紙芝居に合わせて手を叩いたりしながら、さまざまな言語に親しんでいました。



1. 4言語で絵本や紙芝居などが読みました。
2. みんなで手を叩くと紙芝居が進みます。
- 3・4. 親子で多言語の読み聞かせを楽しみました。

おとこの料理教室

10月9日(出)、ハイトピア伊賀で料理初心者を対象に、「おとこの料理教室」を行いました。

この日は、「おうちで食べる 秋の彩り弁当」をテーマに、きのこの肉まき、鶏のレンジ照り焼き、卵焼きに挑戦しました。普段料理することに慣れていない参加者は、手順がわからず戸惑う場面もありましたが、一つひとつついていねいに料理を完成させました。



- 1・2. 講師に手ほどきを受けながら調理しました。
3. 焼き加減を見ながら卵焼きを作る参加者。
4. 作った料理を弁当箱に詰めて完成です。



ガスの
パワーで
しっかり暖房



ガスなら

スイッチONからわずか5秒で、
ぽかぽか温風。

ガスだから、素早い立ち上がりとパワフルな力。
寒い日の冷え切ったお部屋をあっという間に暖めます。

ガスだから

面倒な燃料補給の手間が
かかりません。

燃料の買い置きや、使い切れずに余ってしまう心配もなく、燃料補給の手間もかかりません。燃料タンクがないからコンパクト!

あなたとともに、未来へ



上野ガス

伊賀市上野茅町2706

☎0595-21-3611

<https://www.ueno-gas.co.jp>

瓦屋根設計コンクール第16回受賞金賞受賞(亀山市立関中学校校舎)

屋根から考えるリフォーム

外壁、樋もおまかせください



かわらぶき一級技能士
/ 一級建築士在籍

株式会社

瓦勝

TEL 0595-61-2204 / FAX 0595-62-0250

瓦勝

検索

〒518-0752 三重県名張市蔵持町原出581 Email takanori@kawarasho.jp

上野天神堂
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(一)〇六(一五)

いせや

栗大福

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

離乳食教室



【と き】 12月14日(火)

○前期：午前10時～11時30分

○後期：午後1時30分～3時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】

○前期：離乳食前期（1～2回食）の離乳食の調理

○後期：離乳食後期（3回食）の離乳食の調理

【持ち物】

母子手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【定 員】 各回先着6人

【申込方法】 電話

※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】

11月18日(木)

【申込先・問い合わせ】

健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

ウェルカムベビー教室



【と き】 12月5日(日)

①午前9時30分～10時30分

②午前11時～正午

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】 妊婦体験・沐浴体験・妊婦相談・育児相談など

【持ち物】 母子手帳

【対象者】 妊婦とその家族

【定 員】 各回先着8組

【申込方法】 電話

【申込受付開始日】

11月11日(木)

【申込先・問い合わせ】

健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

お薬手帳を1冊にまとめましょう

お薬手帳

飲んでいる薬や治療歴の管理ができて安心

複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょ。

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

いがオレンジカフェ



認知症の人やご家族、認知症に関心のある人、地域の人など、誰でも参加できるカフェです。「認知症について知りたい」「相談したい」「仲間を作りたい」という皆さん、ぜひお越しください。

【と き】

11月9日(火) 午前10時～正午
※午前10時30分から約20分間は、健康体操や脳トレなどのミニイベントを行います。

【ところ】 ハイトピア伊賀

4階ミーティングルーム

【問い合わせ】

地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

脳の健康チェック (もの忘れ相談)



もの忘れを早期に発見するため、もの忘れ相談プログラムによる脳の健康チェックを行います。保健師による相談もあります。

※過去に受けたことがある人は、6カ月以上の期間をあけて受けることをお勧めします。

【と き】 11月24日(水)

午前10時～11時（受付時間）

【ところ】

青山保健センター

【問い合わせ】

地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

がん患者と家族の方の おしゃべりサロン in 伊賀



同じ病気の方の話を聴いたり、お互いの悩みを話したり、一人で悩まずにお話しませんか。

【と き】 12月2日(木)

午後1時30分～3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階学習室2

【対象者】 がん患者・家族など

【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】

三重県がん相談支援センター

☎ 059-223-1616

FAX 059-202-5911

公 売 情 報

※諸事情により中止になる場合があります。

【問い合わせ】

収税課

☎ 22-9612 FAX 22-9618



認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【と き】 11月16日(火)

午後1時30分～4時

【ところ】 名張市役所 会議室302
(名張市鴻之台1-1)

【料 金】 200円（認知症の人は無料。家族の会会員は100円。）

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター

南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

コロナ差別に関する人権相談窓口

一人で悩まないで大丈夫。
一緒に考えましょう。



【問い合わせ】

人権政策課

☎ 22-9683

FAX 22-9684

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



もっと知りたい！ 伊賀のこと

毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】 寛永11年(1634)11月7日、渡辺数馬が()の助けを借りて仇敵河合又五郎を討ち取った、日本三大仇討の一つ伊賀越の仇討が、伊賀上野城下の西鍵屋の辻で起こりました。

①桜井半兵衛

②荒木又右衛門

③虎屋九左衛門

④渡辺源大夫

(答えは33ページ)

しぐれ忌



芭蕉翁が亡くなった旧暦 10 月は時雨月ともよばれることから、その命日を「時雨忌」と言います。芭蕉翁の月命日に、翁の遺徳を偲び、式典と講演会を行います。

【と き】 11 月 12 日(金)

【ところ】 萬壽寺 (柘植町 7373)

◆式典

午前 9 時 30 分～

◆講演会

午前 10 時 20 分～ 11 時 30 分

○演題：芭蕉翁と古人

○講師：芭蕉翁記念館 学芸員
服部 温子

【問い合わせ】

○(公財) 芭蕉翁顕彰会

☎ 21-4081 FAX 51-6796

○文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

環境セミナー



◆ウィズ・アフター・ポストコロナ時代を生きる持続可能な伊賀創生とSDGs

【と き】 12 月 11 日(出)

午後 1 時 30 分～

【ところ】 ハイトピア伊賀

5 階多目的大研修室

【講師】

三重大学 特命副学長 (環境・SDGs)
朴 恵淑さん

【対象者】

市内在住・在勤の人 (小学生以下は保護者同伴)

【定 員】 先着 50 人

【申込方法】 電話

【申込期間】

11 月 5 日(金)～ 30 日(火)

午前 9 時～午後 5 時

※土・日曜日を除く。

【申込先・問い合わせ】 環境政策課

☎ 22-9624 FAX 22-9641

伊賀の「いいね!」がいっぱい
facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ



三重大学医学部医学科 学校推薦型選抜地域枠 B の市長推薦



三重大学医学部医学科の令和 4 年度入学者選抜にあたり、地域医療を担う医師にふさわしい優れた能力・倫理観・責任感を有する志願者を推薦します。

【要 件】

次の要件をすべて満たす人

○三重大学の各推薦枠共通要件を満たすこと

○現に扶養する扶養義務者が市内に 3 年以上居住していること

○学校長の推薦を受けること

○卒業後、地域医療に携わる確約ができること

【選考方法】 面接

【面接日】 11 月 30 日(火)

【申込方法】

学校を通じて申し込んでください。

【申込期間】

11 月 1 日(月)～ 15 日(月) ※必着

※提出書類など詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページ・三重大学学校推薦型選抜学生募集要項をご覧ください。

【問い合わせ】

医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

第 5 回おおやまだ人権 大学講座 in ライトピア



【と き】

12 月 7 日(火)

午後 7 時 30 分～ 9 時

【ところ】

ライトピアおおやまだ ホール

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、オンライン配信になる場合があります。

【内 容】

○演題：部落差別の解消と差別の法規制

○講師：(一社) 部落解放・人権研究所
谷川 雅彦さん

【申込方法】

氏名、電話番号を下記まで。

【申込期限】

11 月 22 日(月)

【申込先・問い合わせ】

ライトピアおおやまだ

☎ 47-1160 FAX 47-1162

✉ raitopia@city.iga.lg.jp

11 月は「子ども・若者 育成支援強調月間」



未来の伊賀市を担うすべての子どもや若者が、自己肯定感を育み、健やかに成長し、明るい未来を切り拓いていくことが期待されています。

そのため、子どもたちを取り巻くさまざまな問題の解決に向けて、家庭や学校、企業、地域が協力し、社会全体で青少年の健全育成に取り組む必要があります。

伊賀市教育委員会と伊賀市青少年育成市民連絡会議では、次のことを重点的に取り組んでいます。

○子ども・若者育成支援広報啓発活動の実施

○青少年に有害な環境をなくす活動の推進

○研修会などの開催

○青少年相談業務の推進

◆青少年相談

伊賀市青少年センターでは、電話・来所での相談を行っています。

○相談場所：伊賀市青少年センター (上友生 785 教育研究センター1階)

※面談 (来所) 希望の場合は事前に連絡してください。

○相談電話番号：☎ 24-3251

○相談時間：平日午後 1 時～ 6 時

※金曜日のみ午後 3 時まで

※年末年始を除く。

【問い合わせ】

生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692



行政だより

「ウィークリー伊賀市」

市政情報をお伝えしています。

ケーブルテレビ 17 チャンネル (青山は 204 チャンネル)・地上デジタル放送 121 チャンネルで放送中です。

番組表は、各支所 (上野支所を除く)・各子育て支援センターで配布しているほか、右の 2 次元コードからもご確認いただけます。



出逢いや結婚に関する相談会



三重県が設置する「みえ出逢いサポートセンター」の相談員が、出逢いや結婚、婚活についての悩みをお聞きします。お気軽にご相談ください。

【と き】

12月10日(金)・11日(土)
午前10時～午後3時

【ところ】 ハイピア伊賀
4階ミーティングルーム

【対象者】

- 結婚を希望する人
- 子の結婚について悩みのある親
- 従業員の結婚を応援したい企業の担当者 など

【定 員】

各日先着8組(1組30分)

【申込方法】 電話

【申込期限】

12月9日(木)

【申込先・問い合わせ】

みえ出逢いサポートセンター

☎ 059-355-1322

※当日の問い合わせ先

こども未来課 ☎ 22-9665

お正月用寄せ植え教室



迎春準備として、家に飾る「寄せ植え」を作りませんか。

【と き】 12月14日(火)

午後2時～3時30分

【ところ】

伊賀市シルバーワークプラザ 2階

【対象者】

市内在住の60歳以上の人

【定 員】 25人

※応募多数の場合は抽選

【料 金】

1,500円(材料費)

【申込期間】

11月15日(月)～26日(金)

【申込方法】

住所、氏名、年齢、電話番号を下記まで。

【申込先・問い合わせ】

(公社)伊賀市シルバー人材センター

☎ 24-5800 FAX 23-2040

【問い合わせ】

商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

レザークラフト教室



本革を使ってコインケースを作りませんか。

【と き】 11月23日(祝・火)

①午前10時～正午

②午後1時30分～3時30分

【ところ】 大山田公民館

【講 師】 富岡 清美さん

【対象者】 市内在住の人

(小学生以下は保護者同伴)

【料 金】 1,500円

【定 員】 各回先着10人

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号・①か②の希望時間帯を下記まで。

【申込期間】 11月8日(月)～15日(月)

※土・日曜日を除く。

【申込先・問い合わせ】

大山田公民館

☎ 46-0130 FAX 46-0131



男女一緒に気づいて広がる発見講座「ベトナム編」



【と き】

12月14日(火) 午後2時～4時

【ところ】 ハイピア伊賀

5階多目的大研修室

【内 容】 ベトナムの暮らしについて、発見したこと、学んだことを紹介します。

○演題：住んで発見！ベトナムの暮らし

○講師：日本語教師

吉田 佳純さん

【対象者】 市内在住・在勤の人

【定 員】 先着40人

【申込方法】 住所・氏名・電話番号を下記まで。

【申込受付開始日】 11月8日(月)

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

合同企業説明会対策講座



ウェブ説明会でも魅力を伝えられる説明会のポイントと、ウィズコロナ時代のインターンシップの考え方について学びませんか。

【と き】

11月26日(金) 午後1時～3時

【ところ】

ウェブ(Zoom)または名張産業振興センター(名張市南町822-2)

【講 師】

(株)マイナビ 就職情報事業本部
小林 和喜さん

【対象者】

企業などの人事採用担当者

【申込方法】

申込書に必要事項を記入の上、Eメールまたはファックスで下記まで。申込書は名張商工会議所ホームページからダウンロードできます。

【申込期限】 11月12日(金)

【申込先・問い合わせ】

名張商工会議所

☎ 63-0080 FAX 64-3211

✉ koyoutaisaku@nabari.or.jp

第56回青山ふるさと美術文化展覧会



地域の皆さんの日頃の取り組みの成果を展示します。

【と き】

11月13日(土)～15日(月)

午前9時～午後5時

※最終日は午後1時閉館

【ところ】 青山ホール

【内 容】 絵画・書・彫塑・写真・工芸・生け花・盆栽・鉢物など

【問い合わせ】 青山公民館

☎ 52-1110 FAX 52-1211



「ヘルプマーク」を知っていますか？

援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

昼下がりミニコンサート



【と き】 11月7日(日)
午後2時～2時30分
(開場：午後1時30分)
【ところ】 大山田公民館
【内 容】 日曜日の午後のひと時、
素敵な音楽を聴きませんか。地域で
活躍する人による小さな演奏会を開
催します。
○出演：リコーダーサークル
「紙飛行機」
【問い合わせ】 大山田公民館
☎ 46-0130 FAX 46-0131



「寅の春展」 絵馬・とらの絵募集



令和4年1月4日(火)から7日(金)ま
で開催する「寅の春展」に展示する
絵馬と、子どもの部に展示するとら
の絵を募集します。

【対象者】
○絵馬：市内在住の中学生以上の人
○とらの絵：市内在住の小学生以下
の子ども

【応募期間】
11月1日(月)～12月10日(金)

【応募方法】
新年の干支(寅)にちなんだ絵馬・
とらの絵を作成し、下記まで持参。
※出品点数は1人1点で、自作に限
ります。

※絵馬の板や画用紙(A4)は生涯
学習課で配布します。

【応募先・問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続き
や、気になることなど、
気軽にお問い合わせく
ださい。



【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9654 FAX 22-9646

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展
「高齢者の人権」
「インターネットと人権Ⅱ」

【と き】
11月1日(月)～29日(月)

【ところ】 本庁舎 3階

【問い合わせ】
人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9684

◆寺田市民館 じんけんパネル展
「子どもの虐待問題について考える」

【と き】
11月1日(月)～29日(月)
※開館延長日 9日(火)、16日(火)

【ところ】
寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】
寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展
「アイヌ民族と文化」

【と き】
11月9日(火)～25日(木)
※開館延長日 11日(木)、18日(木)、
25日(木)

【ところ】 いがまち人権センター

【問い合わせ】
いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

◆青山公民館 人権啓発パネル展
「人権作品展」

【と き】
11月11日(木)～12月10日(金)

【ところ】 青山公民館 1階ロビー

【問い合わせ】
青山公民館
☎ 52-1110 FAX 52-1211

献血のご案内

- 11月7日(日)
午前10時～12時
午後1時30分～4時
アピタ伊賀上野店
 - 11月24日(水)
午前9時30分～11時30分
午後1時～4時
本庁舎 1階ロビー
- ※日程は変わる場合があります。

【問い合わせ】
健康推進課
☎ 22-9653
FAX 22-9666



暮らしなんでも相談



弁護士・税理士など専門家が相談
にお応えします。

【と き】 11月21日(日)
午前10時～午後4時

【ところ】
ゆめばりすセンター

【内 容】
○賃金不払い・不当解雇など
○年金・税金・ローン(住宅・自動車・
教育・育児・介護)に関する相談
○さまざまな保険の保障見直し
○奨学金の返済
○住宅新築・建替え・リフォーム・
住宅のトラブル

【定 員】
先着15組程度 ※予約制

【申込方法】 電話

【申込期間】
11月9日(火)～18日(木)

【申込先・問い合わせ】
暮らしほっとステーション伊賀
☎ 24-7198
午前9時～午後5時
(火・木曜日のみ)

ナースのための カムバックセミナー



【と き】
12月21日(火)・22日(水)
午前9時～午後3時

【ところ】
上野総合市民病院

【内 容】
○1日目：感染予防対策、看護技術
(採血・点滴静注・血糖測定・吸引)、
医療機器の取扱、救急蘇生法
○2日目：病棟実習(看護業務体験)
※託児所があります。必要な人は、
申し込み時にお申し出ください。

【対象者】
看護師免許取得の人
※令和4年3月末までに看護師免許
取得予定の人も参加できます。

【申込方法】
住所・氏名・年齢・電話番号を下
記まで。

【申込期限】 12月17日(金)

【申込先・問い合わせ】
上野総合市民病院 看護部
☎ 24-1111 FAX 24-1565
✉ kango@iga-med.jp

合併処理浄化槽設置整備事業補助金の改正



令和4年度から、公共用水域の水質保全と公衆衛生向上のため、合併処理浄化槽の設置費用の一部を補助している合併処理浄化槽設置整備事業補助金を改正します。

【改正内容】

- 汲み取り便所または単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える場合、合併処理浄化槽設置費用の補助金額を増額します。
- 専用住宅で、合併処理浄化槽に切り替える場合、単独処理浄化槽撤去費用・配管工事費用が新たに補助の対象となります。
- 中心市街地区域内の店舗で、合併処理浄化槽の設置費用が新たに補助の対象となります。
- 令和4年度から5年間、専用住宅で、汲み取り便所または単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える場合、転換加算補助金として上乗せ補助を行います。

金額など詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 下水道課

☎ 24-2137 FAX 24-2138

11月は「労働保険未手続事業一掃強化期間」です



労働保険（「労災保険」と「雇用保険」）は、政府が管理・運営する強制保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を1人でも雇用している場合、事業主または労働者の意思の有無にかかわらず加入が法律で義務づけられています。

厚生労働省では、11月を「労働保険未手続事業一掃強化期間」として全国で集中的に取り組み、三重労働局では、(一社)全国労働保険事務組合連合会三重支部と連携して、労働保険の未手続事業場を戸別訪問するなどにより、加入促進を図ります。

【問い合わせ】

- 三重県労働局総務部労働保険徴収室
☎ 059-226-2100
- 伊賀労働基準監督署
☎ 21-0802
- ハローワーク伊賀
☎ 21-3221

枯草火災の防止



例年、市で発生する火災の半分以上は枯草火災です。水を入れたバケツや水道ホースの準備をしても、炎は予想以上の速さで燃え広がり、消火が追いつかない場合がほとんどです。

屋外での焼却行為は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で原則禁止されています。公益上または習慣上など、やむを得ず行う場合は、次のことに注意してください。

- 焼却をする時は、消防署へ事前に届け出をする。
- 風の強い日や空気の乾燥している時は、絶対に火入れをしない。
- 枯草に直接火入れをせず、刈り取った草を集めて安全な場所で焼却する。
- 火が燃え広がらないように、最後まで監視する。
- 火から離れる時は、きちんと消火する。
- 火災に備えて消防への連絡体制を確保する。

【問い合わせ】

消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

秋季全国火災予防運動



◆防火標語

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

【と き】 11月9日(火)～15日(月)

建物火災の大半を住宅火災が占めており、そのほとんどが、ちょっとした気の緩みや不注意によって起きています。特にこれからの季節には、コンロやストーブが原因の火災が多発します。コンロやストーブの近くに燃えやすいものを置かない、コンロから離れる時は火を消す、ストーブの火をつけたまま給油しないなど、火の取扱いに注意しましょう。

【問い合わせ】

消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111



悠々セミナー



【とき・内容】

- 第5回：11月16日(火)
演題：上野城と高虎そして川崎克
講師：(公財)伊賀文化産業協会
専務理事 福田 和幸さん
 - 第6回：1月18日(火)
演題：女性を取りまく社会状況について
講師：伊賀解放創世塾
代表 大橋 久和さん
 - 第7回：2月15日(火)
演題：映像と語りで巡る街並み散策
講師：いがうえの語り部の会
 - 第8回：3月15日(火)
演題：人生100年時代を豊かにする「とらわれない」生き方
講師：三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」元所長
石垣 弘美さん
- いずれも午後1時30分～3時
(開場：午後1時)

【ところ】 ハイピア伊賀

5階多目的大研修室

【対象者】

市内在住・在勤の18歳以上の人
※ヒアリンググループを設置します。
車椅子での聴講もできます。

【定 員】 各回先着10人

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

お詫びと訂正



広報いがが10月号17ページに掲載した「二輪車リサイクルシステム」の記事中、「小林自転車店」を誤って取扱店として掲載しました。「小林自転車店」は取扱店ではありません。お詫びして訂正します。

【問い合わせ】

廃棄物対策課
☎ 20-1050 FAX 20-2575

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

マイナンバーカード取得 で地域を元気に



現在、本庁舎・各支所でマイナンバーカード申請の特設会場を開設しています。(要予約。支所は週ごとに巡回開設。)

また、12月28日(火)までにマイナンバーカードを取得するか、上記の特設会場で申請すると、5,000円分の地域振興券をプレゼントするキャンペーンを実施中です。

【発送遅延のお知らせ】

広報いが9月号と同時に配布チラシで、7月31日時点でマイナンバーカードを持っている人には、10月上旬までに地域振興券引換券を発送することとしていましたが、諸般の事情により11月上旬の発送となりますので、もうしばらくお待ちください。

引換券は、11月15日から12月19日まで上野商工会議所、伊賀市商工会・商工会各支所、伊賀上野観光協会と地域振興券と交換できます。

また、使用期限は当初令和4年2月28日としていましたが、約1カ月延長し、令和4年3月31日までとします。

なお、10月11日以降に窓口などでマイナンバーカードを申請した人には、その際に地域振興券をお渡ししています。

【問い合わせ】

- マイナンバーカードについて
申請コールセンター
☎ 41-2355
- 地域振興券について
商工労働課
☎ 22-9669 FAX 22-9695

「見守り安心シール」を ご存じですか？



このシールを貼っている人が困っていたら、正面からやさしく声をかけてください。



【問い合わせ】 介護高齢福祉課
☎ 22-9634 FAX 26-3950

陸上自衛隊高等工学校 生徒採用試験



【募集種目】

陸上自衛隊 高等工学校生徒
(神奈川県横須賀市)

【応募資格】 令和4年4月1日現在、15歳以上17歳未満(平成17年4月2日から平成19年4月1日までの間に生まれた人)の男性

【応募期限】 令和4年1月14日(金)
【試験日】

1次試験 令和4年1月22日(出)、23日(日)

【合格発表】

1次試験 令和4年1月28日(金)
※自衛官候補生は年間を通じて募集しています。詳しくはお問い合わせいただくか、自衛隊三重地方本部ホームページをご覧ください。

【応募先・問い合わせ】

自衛隊三重地方協力本部
伊賀地域事務所
☎ 21-6720

差押強化月間



税金の滞納を放置することは、自治体の財政を圧迫し行政サービスに支障をきたす恐れがあるだけでなく、納期限内に納税された皆さんとの公平性を欠くことにもなります。

三重県では、11月と12月を「差押強化月間」と定め、差押処分の強化を図っています。

伊賀市と伊賀県税事務所では、納税する資力があながら納税しようとし滞納者に対し、法律に基づき、差押処分を行います。

【問い合わせ】

収税課
☎ 22-9612 FAX 22-9618

伊賀市健康マイレージ 参加者募集

健康づくりに取り組んで
健康と商品をゲット！



【問い合わせ】

健康推進課
☎ 22-9653
FAX 22-9662



便利なポケットサイズの 時刻表(秋改正版)



今秋のダイヤ改正にあわせて、市内公共交通をより便利にご利用いただくため、ポケットサイズの時刻表を作成しました。

JR 関西本線・伊賀鉄道忍者線(伊賀線)・近鉄大阪線の乗り継ぎを分かりやすく掲載しています。

巻末には、コミュニティバス「にんまる」の時刻表も載っていますので、ぜひご活用ください。

【配布開始日】 11月中旬

【配布場所】

- 本庁舎総合受付
- 各支所
- 各地区市民センター
- 伊賀鉄道忍者市(上野市)駅 など

【問い合わせ】 交通政策課

☎ 22-9663 FAX 22-9694

全国一斉「女性の人権 ホットライン」強化週間



夫やパートナーからの暴力、職場などにおけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐるさまざまな人権問題について、法務局職員または人権擁護委員が電話で相談をお受けします。

相談は無料で秘密は厳守します。

【と き】

11月12日(金)～18日(木)

午前8時30分～午後7時

※土・日曜日は午前10時～午後5時
(土・日曜日の電話相談は、名古屋法務局の担当者が対応します。)

【相談先】

☎ 0570-070-810 (全国共通)

【問い合わせ】

津地方法務局人権擁護課
☎ 059-228-4193
FAX 059-213-3319

「広報いが」 広告募集中

【掲載料】

1枠(縦5cm×横9cm):2万円

【申込期限】

発行日2カ月前

【問い合わせ】

広聴広報課
☎ 22-9636
FAX 22-9617



※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

健康・福祉

子育て・教育

イベント・講座

お知らせ

義援金 受け入れ状況



【義援金総額】 ※9月末現在

- バングラデシュ南部避難民 59,740 円
- 平成30年7月豪雨災害 315,370 円
- 令和2年7月豪雨災害 285,876 円
- 令和3年7月大雨災害 1,260 円
- 2021年ハイチ地震 254 円
- 令和3年台風第9号等大雨災害 569 円
- 令和3年8月大雨災害 512 円
- 令和3年長野県茅野市土石流災害 7 円
- アフガニスタン人道危機 40 円

※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1階ロビー
- 各支所（上野支所を除く。）

【問い合わせ】

医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673



「あんしん・防災ねっと」

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。

※右の2次元コードを読み込んで登録できます。



【問い合わせ】 総合危機管理課

☎ 22-9640 FAX 24-0444
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp

コミュニティ助成事業



（一財）自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。



この宝くじの助成金により、四十九町自治会では、地域コミュニティ活動の交流と親睦を図るため、公民館にテレビ・レコーダーなどを購入しました。

川西区では、地域住民のさらなる融和を図るため、複合機、音響セット、プロジェクターなどの備品を購入しました。

北山区では、年間を通じ自治会活動が利用しやすい環境を提供できるよう、冷暖房機器などを購入しました。

【問い合わせ】

- 上野支所振興課
☎ 22-9633 FAX 22-9628
- 伊賀支所振興課
☎ 45-9111 FAX 45-9120
- 青山支所振興課
☎ 52-1112 FAX 52-2174

お詫びと訂正



広報いが10月号と同時回覧した「2021 伊賀市民文化祭」のチラシの内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。

協賛事業 カラオケ発表会
11月28日(日) 午前10時～
誤) 前田教育会館 蕉門ホール
正) 伊賀市文化会館

【問い合わせ】 文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

広報いが PDF版

広報いがPDF版を市ホームページでご覧いただけます。



【問い合わせ】 広聴広報課

☎ 22-9636 FAX 22-9617

文化財の保存・活用に関するアンケート調査



市では、市内にある文化財の保存・活用を進めるために、「伊賀市文化財保存活用地域計画」を策定する予定です。計画をよりよいものにするため、みなさんの意見をお聞かせください。なお、市民2,500人を対象に、郵送でお願いしているアンケートと同じ内容のものです。

【調査期間】

11月1日(月)～30日(火)

【対象者】

市内在住の18歳以上の人

【回答方法】 次のウェブサイトアクセスの上、回答をお願いします。



【問い合わせ】

文化財課
☎ 22-9678 FAX 22-9667

犯罪被害を考える週間



11月25日(木)～12月1日(火)は、「犯罪被害を考える週間」です。

私たちの身の回りでは、毎日のように事件や事故が発生し、誰がいつ犯罪被害に遭うかわかりません。犯罪被害に遭った人やその家族は、命を奪われる、ケガをする、物を盗まれるなどの直接的な被害だけでなく、被害後に生じるさまざまな問題にも苦しんでいます。

もし、あなたやあなたの大切な人が犯罪被害に遭ったらと、自分事として考えてみませんか。

【問い合わせ】

(公社) みえ犯罪被害者総合支援センター
津市栄町1丁目891
三重県合同ビル2階
☎ 059-213-8211

＼27ページの答え／

②荒木又右衛門

荒木又右衛門は、伊賀国阿拝郡荒木村（現、伊賀市荒木）の出身で、大和郡山藩の剣法師範をつとめたこともあります。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」（上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集）から抜粋

上野総合市民病院だより

上野総合市民病院では、さまざまな部門があり、医師や看護師と連携し、チーム医療に取り組んでいます。このコーナーでは、各部門の活動を紹介します。

◆臨床工学課

当院の臨床工学課には9人の臨床工学技士がいます。臨床工学技士は、1987年に制定された国家資格で、まだ一般的な認知度は高くありません。

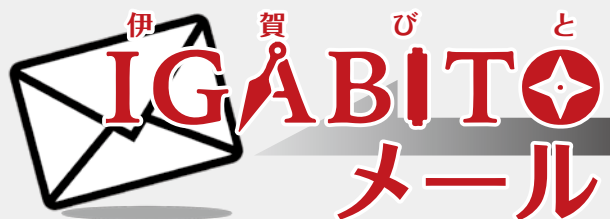


しかしながら、臨床工学技士は、今では医師や看護師とともにチーム医療の一員として欠かすことのできない医療技術者となっています。

当院においては、医療機器のスペシャリストとして、人工透析装置の操作や、カテーテル血管造影検査、手術室業務のサポート、いつでも安全に使用できるように高度医療機器の保守・点検を行う医療機器管理業務などを行っています。

医療技術は日進月歩で進化を続けています。今後とも高度な医療技術を提供し、病気と闘う患者の皆さんの支援ができるよう、知識の習得と技術の向上に努めます。

(上野総合市民病院 臨床工学課 瀬崎 奉洋)



【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9623 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

今回は、伊賀白鳳高等学校の先生からコメントをいただきました。

「コロナ禍の中、地域の皆さんの笑顔を取り戻そうと、昨年度、地元企業の中外医薬生産(株)さんと本校経営科が協力をして、アルコール消毒液「Pushmile」を開発しました。今後は地域活性化イベントの企画やCMの作成に取り組むなど、「Pushmile」の開発・販売促進の取り組みを通して、生徒の企画力・情報発信力を育てていきます。生徒が未来を自分自身の力で切り開き、伊賀を元気にできるような人に成長してもらいたいと願っています。」



●実行力

○アルコール消毒液「Pushmile」の商品化



●企画力

○社会や地域のニーズに応えられるチラシやポスターの作成
○地域活性化イベントの企画



●情報発信力

○自分たちの案を企業の方にプレゼン
○店頭広告の作成

12月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談 に応じます。 （年度内1回のみ）	① 9日(木)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ① 12/2 8:30～受付 ② 12/14 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
	② 21日(火)				
法テラス法律相談(弁護士) ※予約制	15日(火)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(12/13) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・ 親権など) ※予約制	8日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(11/22～12/3) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困 りごとをお伺いします。	3日(金)	13:30～16:00	大山田福祉センター 相談室	大山田支所住民福祉課	47-1152
	8日(水)		島ヶ原支所 応接室	島ヶ原支所住民福祉課	59-2109
			本庁舎 2階相談室3	市民生活課	22-9638
人権相談 (人権擁護委員)	1日(水)	13:30～16:00	島ヶ原支所 会議室	島ヶ原支所振興課	59-2053
	3日(金)		阿山保健福祉センター2階 会議室	阿山支所振興課	43-1543
			大山田福祉センター 相談室	大山田支所振興課	47-1150
	8日(水)	9:00～12:00	青山福祉センター 相談室	青山支所振興課	52-1115
	10日(金)	13:30～16:00	伊賀支所 2階大会議室	伊賀支所振興課	45-9108
16日(木)	ハイトピア伊賀 4階相談室3		人権政策課	22-9683	
司法書士相談(登記・相続・ 借金問題など) ※予約制	22日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期間(11/25～12/20) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	10日(金)	13:30～15:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期限(12/8) ※先着4人	22-9638
出張年金相談※予約制	1日(水) 17日(金)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
緑(園芸)の相談	13日(月)	13:30～16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための 行政書士相談 ※予約制	12日(日)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	市民生活課 ※受付期限(12/8) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	22日(水)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※未治療・未受診の人のみ	24-8076
健康相談	24日(金)	10:00～11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	2日(木)	13:30～15:00	ライトピアおおやまだ	シルバー人材センター	24-5800
	16日(木) ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

※このほか、常時開設相談（消費生活相談、空き家に関する相談、高齢者・障がい者の総合相談、女性相談、家庭児童相談、母子・父子自立相談、こどもの発達相談、教育相談、青少年相談、若年の就労相談、雇用・労働相談、生活にお困りの方の相談、人権相談）もあります。

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695



糸伍株式会社
代表取締役社長
松田 智行さん

糸伍株式会社は昭和 29 年から機械織りの組紐を製造しています。製紐機、織機など、昭和から受け継ぐ古き良き機械で、年間 8 万本以上の組紐を、魂を込めて製造しています。帯締め以外の使い方も日々研究して、他業種の皆さんとコラボレーションしていきます。



いとご くみひもマスク

伝統技術である組紐を熟練の職人が機械織りで生産しています。日々研究を続け、幅広で柔らかい組紐を実現しました。また、伊賀の自然豊かな環境をイメージした色で彩り、水の清らかさ＝アクア、上野城で毎年咲き誇る桜＝サクラ、絹の光沢のような美しさ＝シルクの 3 色のカラーバリエーションがあります。

機械織りの技術を最大限に活用し、組紐ならではの織りの美しさを実現した、高品質のマスクです。

衛生面を考慮し、手洗いで繰り返し使えるポリエステルを使用。裏地には肌ざわりの良い、高品質のコットン 100% のダブルガーゼを使用しています。

着物やスーツなど、フォーマルな服装にも合わせやすいマスクで、ひとつひとつ、組紐の美しさを引き立たせる桐箱に入れています。

11 月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	岡波	名張	岡波	名張	上野	名張
7	8	9	10	11	12	13
岡/名	岡波	上野	岡波	名張	上野	上野
14	15	16	17	18	19	20
岡波	岡波	名張	岡波	名張	上野	名張
21	22	23	24	25	26	27
岡/名	岡波	上野	岡波	名張	上野	上野
28	29	30	*小児科以外の診療科です。			
岡波	岡波	上野				

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後 5 時～翌日午前 8 時 45 分

土・日・祝日：午前 8 時 45 分～翌日午前 8 時 45 分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後 5 時～翌日午前 9 時 水曜日：午後 5 時～翌日

午前 8 時 45 分 日曜日：午前 9 時～翌日午前 8 時 45 分

※月・水曜日が祝日の場合、午前 9 時～翌日午前 8 時 45 分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市救急・

健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後 8 時～11 時

日曜日・祝日：午前 9 時～正午・午後 2 時～5 時・午後 8 時～11 時

※受付は診療終了時刻の 30 分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※点滴・レントゲン検査・血液検査はできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◆受診可能な医療機関は、救急医療情報センター（☎ 059-229-1199）へお問い合わせください。

伊賀市の人口・世帯数
令和 3 年 9 月 30 日現在

○総数 88,700 人 ○世帯数 40,532 世帯
○男 43,519 人 ○女 45,181 人

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

